



平成 2 6 年 度 版

札幌の観光

TOURISM OF SAPPORO

札 幌 市



目 次

第 1 章 札幌市の観光への取組

1	平成 26 年度観光コンベンション部の事業概要	1
2	平成 26 年度観光文化局観光コンベンション部の機構・職員数	11
3	平成 26 年度予算の概要	12
4	トピックス	13

第 2 章 観光客の入り込み状況

1	平成 25 年度の動向	16
2	観光客の入込状況	17

第 3 章 宿泊施設

1	宿泊調査の概要	25
2	宿泊施設の状況	26
3	宿泊施設利用状況	27
4	外国人の宿泊状況	30
5	修学旅行生の宿泊状況	34
6	定山溪地域の宿泊状況	36

第 4 章 イベントとコンベンション

1	札幌でのイベント開催状況	41
2	札幌でのコンベンション開催状況	49

第 5 章 参考資料

1	観光施設の利用状況	50
2	定期観光バス利用者数	52
3	北海道さっぽろ「食と観光」情報館・ 北海道さっぽろ観光案内所利用者数	53
4	札幌発着航空路線	54
5	気象概況	56
6	札幌観光のあゆみ	57
7	平成 26 年度イベントカレンダー	60

第 1 章 札幌市の観光への取組

1 平成 26 年度観光コンベンション部の事業概要

各事業の詳細については、【 】内に記載している各担当係までお問い合わせください。

＜お問い合わせ先＞

札幌市観光文化局観光コンベンション部観光企画課

電話 011-211-2376

○観光客の受け入れ環境整備事業

(1) 観光案内所の運営管理【観光誘致・受入担当】

来札客に各種観光情報等を提供するため、市内に観光案内所を設置しています。常設の案内所のほか、観光シーズンやイベントに合わせて設置する案内所があります。

また、外国人来札客に対しての観光情報提供場所として、国際観光振興機構（日本政府観光局：J N T O）の認定による「外国人観光案内所」（下記注）があります。

※注 カテゴリー 1：何らかの方法での英語対応・地域の情報を提供

カテゴリー 2：英語対応可能なスタッフが常駐・広域の案内を提供

〔観光コンベンション部案内所一覧〕

名 称	概 要
北海道さっぽろ観光案内所 (カテゴリー 2)	所 在 地：中央区北 6 西 4 J R 札幌駅 1 階西側コンコース 定 休 日：年中無休 営業時間：8:30～20:00 電話番号：011-213-5088
カッコウの窓口	所 在 地：中央区北 1 西 2 北海道経済センタービル 4 階 札幌観光協会内 定 休 日：土日祝、年末年始 営業時間：8:45～17:15 電話番号：011-211-3341
大通公園観光案内所	所 在 地：中央区大通西 3 丁目 開設期間：春～秋季のみ 平成 26 年は 4/25～10/31 まで開設 定 休 日：開設期間中は無休 営業時間：9:30～17:30（4・5 月、9・10 月） 9:00～18:00（6～8 月） 電話番号：なし
定山溪観光案内所	所 在 地：南区定山溪温泉東 3 丁目 定 休 日：年末年始 営業時間：9:00～17:00 電話番号：011-598-2012
札幌国際プラザ (カテゴリー 1)	所 在 地：中央区北 1 西 3 札幌 M N ビル 3 階 定 休 日：日祝、年末年始 営業時間：9:00～17:30 電話番号：011-211-3678
雪まつり観光案内所	所 在 地：中央区大通西 6・9 丁目 開設期間：雪まつり会期中のみ 平成 27 年は 2/5～2/11 まで開設予定 定 休 日：雪まつり会期中無休 営業時間：9:00～22:00 電話番号：なし

(2) **観光マップ制作【観光誘致・受入担当】**

来札客の円滑な周遊をサポートするためのツールとして、中心部及び広域マップに主な観光施設を掲載した「さっぽろ観光マップ」を発行し、市内各案内所等で配布しています。

(3) **観光案内板の管理【庶務係】**

来札客の利便性を図るために、191 基の観光案内板を設置しています。表示言語は、日本語・英語・中国語（簡体字）・ハングルの4言語に加え、中国語（繁体字）の追記を順次行っています。

また、ピクトグラム（絵文字表記）などユニバーサルデザインの採用にも努めています。

(4) **都心部観光バス待機場の設置【観光誘致・受入担当】**

観光バスで訪れた観光客が街なかを見学している間、バスが路上駐車をしなくても済むように、札幌市と北海道バス協会が共同で観光バス専用の待機場を設置し、北海道バス協会が管理運営をしています。

観光バス待機場所在地：中央区南8条西2丁目 ※平成25年10月1日より移転
〔平成25年度利用台数14,416台〕

(5) **札幌いんふお運営事業【MICE推進担当】**

スマートフォン（多機能携帯電話）やタブレットPC等に対応した観光アプリケーションソフトウェア「札幌いんふお」を運営し、札幌の魅力あるタイムリーな情報を日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語の多言語で提供しています。観光情報の他、位置情報を利用して、目的地やユーザー周辺の情報を提供するなど、国内外の観光客の札幌滞在、周遊を促進します。

(6) **公衆無線LAN環境の充実【MICE推進担当】**

外国人観光客のニーズが高い公衆無線LAN（Wi-Fi）環境を充実させるため、民間事業者と連携した取組を進めています。

○おもてなし推進事業【観光誘致・受入担当】

(1) **観光ボランティアの運営**

大通公園観光案内所や北海道さっぽろ観光案内所、雪まつり会場の観光案内所で観光案内を行う市民ボランティアの活動を支援しています。

登録数は143名（男61名・女82名）、平均年齢は64歳であり、活動は交代制となっています（平成26年10月現在）。

(2) **市民と協働による観光リーフレットの多言語化**

地元市民がおすすめするスポット等の情報を掲載した観光モデルコースの多言語化を実施します。

(3) **札幌おもてなし委員会**

まち全体のおもてなし向上を目的として、観光関連団体（経済団体、観光関連事業者、都心部商店街、市民ボランティア、行政など）と連携・協力して設立した「札幌おもてなし委員会」の運営を行っています。大規模コンベンション等でのおもてなしや観光関連事業者の情報共有・ネットワーク化を行い、おもてなしのレベルアップを図っていきます。

○観光情報の発信

(1) **ホームページの运营管理**

ア) 観光情報サイト「ようこそさっぽろ」の运营管理【庶務係】

札幌市の公式観光情報サイトとして「ようこそさっぽろ」を公開しています。
このサイトでは、観光施設やイベントなどの定番情報をはじめ、季節ごとの見所や札幌ならではの体験を提案する特集記事、札幌ゆかりの人物が街の魅力を語るインタビュー記事などバラエティに富んだ観光情報を提供しています。

平成 25 年 10 月の全面リニューアルに伴い、写真を効果的に活用したページデザインを採用。更に見やすく札幌の魅力が直観的に伝わるサイトへと生まれ変わりました。加えて、需要が拡大し続けるスマートフォンへの対応や外国語コンテンツの充実により、利用者や活用範囲も大幅に広がりました。

平成 26 年 9 月にはタイ語への対応も開始し、現在は日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・タイ語の 6 言語対応となっています。

今後も更なるコンテンツの充実と機能の拡充を行っていく予定です。

ようこそさっぽろ <http://www.welcome.city.sapporo.jp>

イ) リアルタイム情報発信システム運営【観光誘致・受入担当】

市内で行われる様々な観光・文化事業の情報を集約し、季節情報（桜開花情報、紅葉情報など）や観光施設の運休情報（ロープウェイ、観光幌馬車など）などのリアルタイム情報をわかりやすく提供する「観光文化情報ステーション」を運営しています（観光文化局文化部に予算を委託し運営）。

なお、観光文化情報ステーションは以下のホームページでも情報発信を行っています。

観光文化情報ステーション

所在地：地下鉄南北線「大通駅」地下コンコース北改札口横

定休日：年末年始（12/29～1/3）

営業時間：10：00～20：00

URL <http://www.sapporo-info.com/index.php>

QRコード⇒



携帯電話用 URL <http://www.sapporo-info.com/m/>

(2) 観光メールマガジンの配信【庶務係】

札幌観光の旬の魅力を広く発信するため、首都圏をはじめとする旅行会社の方々や、観光関連会社の方々、市内外の一般の方々などを対象に観光メールマガジンを配信しています。このメールマガジンでは、札幌の魅力が読者により伝わるよう、観光コンベンション部職員が実際に体験取材を行っています。

メールマガジンの配信は、下記のホームページから申し込むことができます。

〔平成 26 年 9 月現在の配信登録数 約 2,220 件〕

札幌の観光行政（メールマガジン配信申込・バックナンバー紹介）

http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/mail_magazine/mail_magazine.html

(3) 観光情報共有メーリングリストの管理運営【庶務係】

季節情報（桜開花情報、紅葉情報など）や観光施設運休情報（ロープウェイ、観光幌馬車など）、各種イベント情報等の観光関連情報を、観光案内所や市内ホテル関係者等で共有するためのメーリングリスト「観光情報ネット」を運営しています。

(4) 観光写真ライブラリー【庶務係】

企業等が札幌の観光ガイドブックやパンフレット制作を行う際に必要となる市内の観光スポット等の写真を保有しており、ホームページで無料ダウンロードサービスを行っています。〔平成 26 年 9 月現在 約 3,100 枚保有〕

観光写真ライブラリー

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/photolibrary/>

(5) Twitter（ツイッター）【庶務係】

Twitter において「札幌市観光コンベンション部」の名前でアカウントを設けており、イベントの告知をはじめとした観光情報の発信を行っています。

〔平成 26 年 9 月現在のフォロワー数 約 14,100 人〕
札幌市観光コンベンション部@Sapporo_tourism(Twitter アカウント)
http://twitter.com/Sapporo_tourism

(6) Facebook (フェイスブック)【庶務係】

Facebook において、日本語版と英語版のアカウントを設けており、写真や観光情報等の発信を行っています。

ようこそさっぽろ～札幌市の観光案内(日本語版)

<http://www.facebook.com/sapporocity>

Welcome to Sapporo(英語版)

<http://www.facebook.com/SapporoNow>

○藻岩山魅力アップ事業【観光魅力づくり担当】

平成 23 年 12 月 23 日にリニューアルオープンした藻岩山観光施設について、より多くの市民・観光客に楽しんでもいただけるよう、各種イベントやプロモーションの充実を図っています。

○さっぽろツーリズム推進事業【観光魅力づくり担当】

定番だけではない札幌ならではの魅力を生かした新たな観光コンテンツ(さっぽろツーリズム)の創造・発信に取り組んでいます。

○戦略的観光資源発掘・創出事業【MICE 推進担当】

海外からの誘客を促進するため、外国人観光客のニーズに対応し、札幌の優位性や魅力を生かした観光資源を発信していきます。

○国内外へ向けた観光プロモーション事業

(1) 国内プロモーション事業【観光振興担当】

札幌の魅力を伝え、来札意欲を喚起させるため、一般消費者へのプロモーション事業や旅行会社等を対象とした説明商談会事業を実施するほか、写真や映像素材のライブラリーを整備し、札幌の魅力発信の強化に取り組めます。

ア) 観光説明商談会・視察会事業

さっぽろ広域観光圏推進協議会※¹や道内中核都市観光連携推進協議会※²等との連携により、道内外の旅行会社、航空会社及び旅行誌出版社を対象に視察会を兼ねた観光説明商談会を実施し、商品化や各種媒体への露出を促します。

※ 1 さっぽろ広域観光圏推進協議会 8 ページ参照

※ 2 道内中核都市観光連携推進協議会 7 ページ参照

イ) フォト・ムービーライブラリー整備事業

札幌の魅力ある観光資源を収録した写真や映像素材を収集し、各種プロモーションに活用していくとともに、企業等が自社の広告媒体等に掲載できるようインターネット等を通じて提供することで、露出機会の拡大を図ります。

ウ) プロモーション事業

札幌観光の魅力を伝え、来札意欲を喚起させるため、時期やターゲットを絞ったプロモーションに取り組めます。

エ) さっぽろ雪めぐり回廊事業

さっぽろ雪まつりの期間中、多くの観光客や市民が往来する札幌駅前通地下歩行空間において、札幌の観光情報や創造都市としての魅力を発信する場として、さっぽろ雪めぐり回廊を実施します。

(2) 国際プロモーション事業【観光誘致・受入担当】

平成 25 年度の外国人宿泊者数は、105 万 5 千人で過去最多となり、これまでで最多であった平成 24 年度の 68 万 1 千人と比較すると 54.9% の大幅な増加となりました。

札幌市では、さらなる外国人観光客の増加を図るため、現地での観光プロモーションや国際旅行博覧会への出展、招請事業などにより、札幌の観光情報の提供や魅力の発信を行っています。

さらに、有望市場であるタイ・シンガポール・インドネシアにおいては、昨年度タイで好評を博したトレインラッピングの事例を参考に、現地のメディアを活用するなど、国ごとのマーケットを踏まえた形で、札幌の魅力を効果的に伝えられるプロモーションを検討します。

ア) 現地プロモーション事業

タイ（バンコク）の商業施設において、雪を活用したイベントを実施することで、バンコク市民向けに札幌/北海道の冬の魅力を P R します。

イ) 国際旅行博覧会出展事業

旅行関係者や旅行に関心の高い一般市民が集まる場で、観光 P R や情報提供を行うことにより、誘客につなげると同時に、来場者からの聞き取りによる市場調査を行います。

26 年度出展予定：TITF（タイ）、MATTA Fair（マレーシア）、BITE（中国）等

ウ) 招請事業

札幌の魅力を実際に体験してメディアを通じ広く発信することや、札幌を訪問地とする旅行商品の造成を目的として、T V 局、旅行雑誌等のメディアや、旅行会社等の関係者を招請します。

26 年度実施予定：タイ、インドネシア

エ) セミナー・商談会

観光庁・日本政府観光局が主催するセミナー・商談会に参加します。

26 年度参加予定：タイ、フィリピン、ベトナム、日本

オ) 現地広告事業

シンガポールで開催される旅行博覧会の期間にあわせて、公共交通機関を利用した広告事業等を実施します。また、タイで開催される旅行フェア、現地プロモーション実施にあわせて、高架鉄道の駅に広告を掲出します。

カ) 観光マップ制作

海外からの観光客の円滑な周遊をサポートするためのツールとして、中心部及び広域マップに主な観光施設を掲載した、外国語版「さっぽろ観光マップ」を発行し、市内各案内所にて配布しています。

制作言語：英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、タイ語

○MICE 誘致・支援事業【MICE 推進担当】

MICE（マイス＝**M**eeting、**I**ncentive travel、**C**onvention、**E**vent/Exhibition）は、高い経済効果をもたらすだけでなく、経済情勢による影響や季節による変動が小さいという特徴があります。また、世界へ向けた P R 効果が高く観光目的としての再訪問を見込むことができ、受入施設のレベルアップにもつながるなど波及的な効果も大きく、集客交流産業の活性化に寄与するものです。

札幌市では、MICE を巡る都市間競争に打ち勝つため、産業界や大学、市民との連携や海外とのネットワークを生かして、MICE によるさらなる集客を目指し、各種の事業を行

っています。

札幌市の MICE の推進にあたっては、公益財団法人札幌国際プラザコンベンションビューローがワンストップサービス機能を担い、MICE 開催におけるコーディネートや受入の支援、首都圏における情報収集と誘致活動を行っているほか、コンベンションの運営費用にかかる助成金制度やインセンティブツアーへのサポート制度を運用しています。

また、MICE 推進に係る事業を行うにあたり、官民の連携をより強化するため、「さっぽろ MICE 推進委員会」を設置し、MICE 見本市への出展、キーパーソンの招請など、戦略的な取組を行っています。

○PR ツールの制作、配布・貸出【観光振興担当】

札幌の観光の魅力を視覚的にアピールしていくために、広報宣伝物を制作し、配布または貸出を行っています。

(1) 観光PR用DVD・映像ライブラリー素材

本市では、観光PR用のDVDを制作しており、様々なPRの機会をとらえて放映や配布を行っています。また、制作時に撮影した映像の一部を素材集とし、DVDとともに広く貸し出しています。

貸出物の名称	言語	メディア	備考
「CINEMATIC CITY SAPPORO」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル	DVD	初版：平成 23 年度 改訂：平成 24 年度
「歓迎交響曲 札幌」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語、ロシア語	DVD	初版：平成 13 年度 改訂：平成 25 年度 ※ナレーション付き
「CINEMATIC CITY SAPPORO」 映像ライブラリー素材		DVD[MPEG-2]	解像度 720×480
		テープ[HD-CAM]	解像度 1440×1080

札幌市ホームページ「札幌観光PR用映像及び映像ライブラリー素材について」

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/eizo/eizo.html>

ようこそさっぽろ「札幌観光映像」のページ

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/learn/movie/>

(2) 観光PRパンフレット・ポスター

本市では、さまざまな機会をとらえた幅広いプロモーション活動を行うため、観光PRリーフレットとポスターを制作しています。制作したパンフレットやポスターは、全国各地で行われる物産展や各種イベント等で配布、掲出しています。

○来札幌観光客の動向調査・分析、結果についての情報提供【庶務係】

(1) 来札幌観光客数、外国人宿泊者数の調査

札幌市への観光客の入込数や宿泊施設の利用状況などの調査を行い、本書「札幌の観光」やインターネットで公開しています。

札幌の観光行政（観光統計データ）

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>

(2) 来札幌観光客動態調査

来札幌観光客の動態を明らかにし、今後の観光行政に活用することを目的に、以下の調査を実施しています。

なお、過去の調査結果はホームページで公開しています。

札幌の観光行政（計画・調査レポート）

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/program/program.html>

ア) 来札観光客満足度調査

道外からの観光客を対象に、市内観光の満足度、観光消費額、宿泊日数、再訪意向などに関するアンケート調査を実施しています。

〔平成 25 年度 来札観光客の札幌観光に対する総合満足度：92.5%〕

イ) 外国人個人観光客動態調査

香港、台湾、中国、韓国など外国人観光客を対象に、市内での観光行動や満足度などに関するアンケート調査を実施しています。

〔平成 25 年度 外国人観光客の札幌観光に対する総合満足度：94.2%〕

○札幌市観光まちづくりプランの策定【庶務係】

札幌市では、平成 25 年度に、観光を通じた豊かなまちづくりを進めるため、「札幌市観光まちづくりプラン」を策定しました。

このプランは、札幌観光の現状分析を行ったうえで、目標像として「産民学官が連携する観光まちづくりの実現」を掲げ、基本的な施策の方向性や優先的に実施すべき重点施策など、平成 34 年度までの 10 年間の観光の取組の方向性を示しています。

なお、観光を取り巻く社会経済情勢の変化に対応するため、統計データの更新や新たな取組の追加を行い、情勢適応型の計画として、柔軟に見直しを行うこととしています。

札幌の観光行政(札幌市観光まちづくりプラン)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/plan/index.html>

○定山溪地区の観光振興

(1) 定山溪観光客誘致関連【観光振興担当】

地域が実施する観光客の誘客及び受入体制の充実を目的とする事業に対する補助のほか、定山溪観光魅力アップ構想策定後を見据えた温泉街の賑わいづくりやプロモーション活動について実施支援を行います。

(2) 定山溪観光魅力アップ構想の策定【観光魅力づくり担当】

定山溪地区の観光資源としての魅力向上を目指し、ソフト事業の充実や必要なハード整備を盛り込んだ構想策定に向けて、検討を行っています。

○北海道内の魅力を活かした広域連携による周遊、滞在の促進【観光振興担当】

札幌市の周辺市町村に広がる大自然を観光資源とした滞在型観光の促進や道内中核都市間において道内外観光客の域内交流を図るなど、北海道の広域的な魅力を活かすために自治体間において連携した取組を行っています。

(1) 札幌広域圏組合

札幌広域圏組合は、広域的な地域振興を図ることを目的に、石狩管内 8 市町村から構成されている特別地方公共団体です。圏域交流や圏域振興については構成市町村と密度の濃い連携のもと、互いの強みを活かしながら、「点」としてではなく「面」として札幌圏を P R し、札幌圏への誘客を目指しています。また、同じ圏域を有する観光圏整備事業とも連携し、共通の取組として進めています。

主な事業としては、札幌圏の観光資源を活用し、地域の創意工夫に満ちた着地型観光商品「地域旅」プランの造成及び販売をするほか、圏域での収穫体験やアウトドア体験、冬の遊びなど様々な観光資源を紹介したブログサイトを開設しています。

(2) 道内中核都市観光連携協議会

北海道内の中核都市(函館市・旭川市・釧路市・帯広市・北見市・札幌市)による「道内中核都市観光連携協議会」を平成 23 年 4 月に設立しました。平成 26 年度は、域内交

流を目的とした「道内6都市集客・周遊プロモーション事業」（中核6都市の観光施設を巡るスタンプラリーやクイズラリーの実施）をはじめ、北海道さっぽろ「食と観光」情報館イベントスペースにおいてポスターの掲出及びパンフレットの配架などを行います。また、観光客の集客と周遊を促進させるため、国内の道外観光客を対象に観光動向やニーズについて調査・分析します。

(3) さっぽろ広域観光圏推進協議会

札幌市中心部などの都市としての魅力と周辺市町村に広がる大自然を観光資源とした札幌圏での2泊3日以上滞り型観光を促進するため、周辺市町村や民間事業者と連携して「さっぽろ広域観光圏」を設立しました。「さっぽろ広域観光圏」では、少ない移動時間で都会と自然の両方を満喫できることをメリットとして各種事業を展開しています。平成26年度は、集客促進用フリーマガジン（夏・秋号、冬号）を制作し首都圏等での配布や、札幌市に宿泊した方向けの周遊促進ガイドマップを制作し圏域内周遊を促すキャンペーンを実施します。その他、滞在型観光を推進するため、道外在住者を対象にした長期滞在モニター事業を実施するなど、圏域の魅力アップと滞在促進を図っていきます。

○札幌シティ・リゾートウェディングの推進【観光振興担当】

札幌市の新たな分野での観光需要拡大や札幌ブランドのイメージアップなどを目的に、札幌市及び札幌市内のウェディング関連事業者等で組織する「札幌ロケーションフォト・ウェディング協議会」を通じて、ウェディングをテーマとしたプロモーションを実施していきます。

平成26年度は、挙式を兼ねた旅行の誘致も視野に入れながら、香港などからのフォトウェディング（結婚記念写真旅行）を誘客するための現地PRを行います。

札幌ロケーションフォト・ウェディングガイドURL

<http://sapporo-crw-photo.jp/>

札幌ロケーションフォト・ウェディング協議会フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/SapporoLocationphotoWedding.fan>

○各種まつりの連絡調整【事業調整担当】

(1) さっぽろ雪まつり

昭和25年に始まったこのまつりは、札幌を代表する世界的なイベントで、平成27年で66回を迎えます。約200基の雪氷像が7日間にわたり市民や観光客を楽しませます。第65回さっぽろ雪まつりでは、240万人の方が来場しました。

(2) さっぽろライラックまつり

ライラックの開花時期に大通公園で開催。昭和34年に第1回が開かれ平成26年で56回を迎えました。

(3) YOSAKOIソーラン祭り

平成4年に始まったこの祭りも平成26年で23回を迎え、約200万人の来場者が訪れる札幌の初夏を彩る一大イベントです。

(4) さっぽろ夏まつり

昭和29年に夏の観光名物の新規開拓を目指し誕生。平成26年で61回を迎えました。イベントの中心となっているのが福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデンと北海盆踊りで、都市公園で4大ビールメーカーが一同にビアガーデンを開催するのは全国的にも珍しいものです。

(5) さっぽろオータムフェスト

平成 20 年度から、札幌の新たな秋のイベントとして開催。平成 26 年で 7 回目の開催となります。「北海道・札幌の食」をメインテーマとして、道内各地の旬の食材、ご当地グルメやラーメン、道産のお酒などを提供します。

(6) さっぽろ菊まつり

昭和 38 年に菊作り愛好者が増える中、小規模な同好会活動が一本化され、全市的なスケールのイベントとして誕生。平成 26 年で 52 回を迎えます。平成 23 年の第 49 回からは、メイン会場を同年開通した札幌駅前通地下広場に移しました。

(7) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和 56 年に秋の観光シーズンとさっぽろ雪まつりをつなぐイベントとして誕生。平成 26 年で 34 回を迎えます。会場は大通公園、駅前通り及び南一条通りで、総数 45 万個もの電球が飾られ北の街の夜を幻想的に彩ります。

(8) ミュンヘンクリスマス市 in Sapporo

平成 14 年にミュンヘン市との姉妹提携 30 周年を記念し開催されました。会場は大通西 2 丁目で、ドイツのクリスマス市にちなんだ物販が行われ、札幌とミュンヘンの国際的な交流の場として市民に親しまれています。

○「札幌コンベンションセンター」の運営管理【庶務係】

国際会議や各種学会等の大規模な会議に対応できる大型コンベンション施設を設置しています。

〔札幌コンベンションセンター〕

所在地	白石区東札幌 6 条 1 丁目
電話番号	0 1 1 - 8 1 7 - 1 0 1 0
開設年月	平成 15 年 6 月
構造／延床面積	鉄骨鉄筋コンクリート造、地下 1 階地上 3 階／20, 309. 90 m ²
開館時間	午前 9 時から午後 10 時まで（休館日 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日）
管理運営	SORA-SCC 共同事業体（指定管理者）
主要施設	大ホール（シアター形式 2,500 人収容）、特別会議室（シアター形式 700 人収容） 中ホール（シアター形式 600 人収容）、小ホール（固定席 193 人収容） 会議室（15 室）、野外展示場、駐車場（475 台収容）
敷地面積	41, 018. 51 m ²
(URL)	http://www.sora-scc.jp/

○「札幌国際ユースホステル」の運営管理【庶務係】

来札観光客に低額な料金で、安全・快適な宿泊を提供する施設として札幌国際ユースホステルを設置しています。

〔札幌国際ユースホステル〕

所在地	豊平区豊平 6 条 6 丁目 5 番 35 号
電話番号	0 1 1 - 8 2 5 - 3 1 2 0
開設年月	平成 12 年 4 月
構造／延床面積	鉄筋コンクリート造 地下 1 階付 4 階建／1, 967. 64 m ²
定員／利用期間	120 人／通年
管理運営	一般財団法人北海道ユースホステル協会（指定管理者）
宿泊料金等	宿泊 3, 800 円（中学生以下 3, 300 円、4 歳未満無料）（冷暖房、シーツ料、税込）食事（朝食 680 円）
敷地面積	918. 93 m ²

(URL) <http://www.youthhostel.or.jp/kokusai/>

2 平成 26 年度観光文化局観光コンベンション部の機構・職員数

局長	部長	課長	係長	係員
観光文化局長	観光コンベンション部長	観光企画課長	庶務係長	4 名
			事業調整担当係長	1 名
		観光振興担当課長	観光振興担当係長	3 名
			観光魅力づくり担当係長	1 名
			シティPR担当係長 (総務局東京事務所シティセールス担当係長兼務)	
		国際観光・MICE 推進担当課長	観光誘致・受入担当係長	3 名
			MICE 推進担当係長	1 名
		定山溪地区担当課長 (南区定山溪出張所長兼務)	定山溪地区担当係長 (南区定山溪出張所次長兼務)	
1 名	1 名	4 名	8 名	13 名
合計職員数 27 名				

3 平成 26 年度予算の概要

《平成 26 年度観光コンベンション部 予算の概要》

予算総額 882,139 千円（対前年度当初予算比 8.3%の増）

観光振興費

・観光企画宣伝費	53,419 千円	事務経費
・観光案内所運営費	56,669 千円	札幌駅、定山溪、大通公園の観光案内所運営
・観光施設運営管理費	27,649 千円	定山溪地区観光関連施設等の維持管理
・夜のさっぽろ魅力創造事業費	4,800 千円	夜間観光コンテンツの研究及びモデル事業の実施
・さっぽろツーリズム推進費	3,000 千円	新たな観光コンテンツの創造・発信

観光行事等助成費

・観光行事等助成費	120,542 千円	各種まつり、札幌観光協会等への補助
-----------	------------	-------------------

集客交流促進費

・国内観光振興事業費	16,160 千円	国内観光客誘致事業の実施
・国際観光促進事業費	22,500 千円	アジアを中心とした海外からの観光客誘致事業の実施
・観光活性化基礎調査費	4,925 千円	観光客満足度調査、観光イベントの経済効果調査
・おもてなし推進事業費	10,301 千円	観光客に対する市民ぐるみのおもてなし事業の実施
・広域連携による観光振興事業費	11,258 千円	さっぽろ広域観光圏等による周遊事業の展開
・シティ・リゾートウェディング推進事業費	10,469 千円	フォトウェディングの誘致事業の実施
・札幌いんふお運営費	12,500 千円	携帯端末を活用した情報提供による周遊促進
・戦略的観光資源発掘・創出事業費	6,000 千円	外国人観光客のニーズに合致した観光資源の発掘・創出
・国際観光有望市場誘致強化事業費	36,000 千円	タイ・インドネシアからの観光客誘致事業の実施
・外国人観光客受入環境整備事業費	5,020 千円	コールセンターにおける観光情報の提供、公衆無線LANの環境整備

都市魅力向上費

・さっぽろ雪まつり事業費	213,680 千円	実行委員会への補助・大通会場における大雪像制作
・さっぽろ雪まつり魅力アップ事業費	103,000 千円	雪めぐり回廊、プロジェクションマッピング、アートステージ等の実施
・定山溪地区魅力アップ事業費	22,200 千円	定山溪の魅力向上に向けた構想の策定及び支援事業の実施
・藻岩山魅力アップ事業費	10,451 千円	藻岩山施設の運営管理、各種ソフト事業の実施等
・さっぽろオータムフェスト事業費	27,830 千円	北海道・札幌の食をテーマにしたイベントの開催

コンベンション推進費

・コンベンションビューロー運営費補助金	50,708 千円	コンベンションビューローの事業に対する補助
・コンベンション誘致促進補助金	10,000 千円	コンベンション誘致促進のための開催費補助
・M I C E 推進事業費	31,558 千円	見本市の出展など、M I C E 誘致に係る事業の実施
・M I C E 誘致強化事業費	10,200 千円	広報、企業の報奨旅行の誘致強化に係る支援
・札幌M I C E 総合戦略策定費	5,500 千円	新しい総合戦略の策定、M I C E 施設の在り方検討

4 トピックス

○外国人宿泊者数の大幅な増加

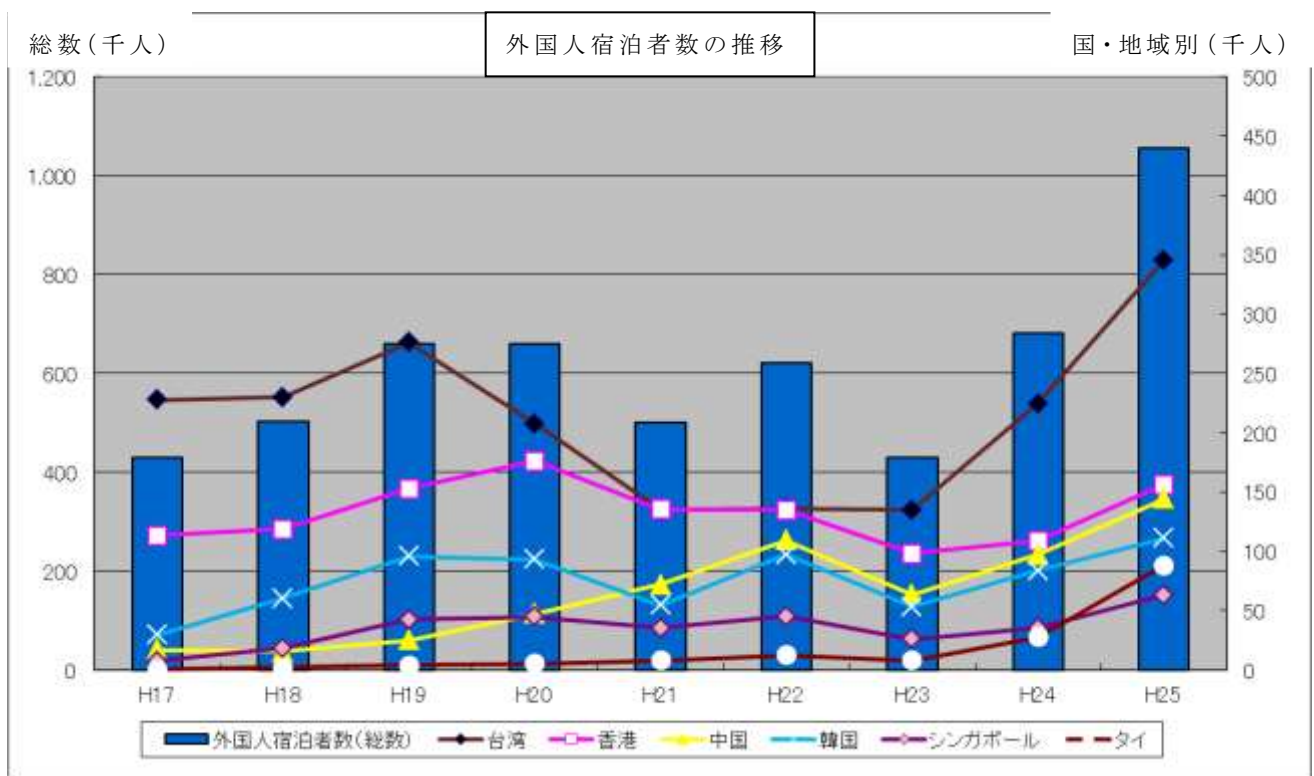
【庶務係】

平成 25 年度における札幌市の外国人宿泊者数は年間 105 万人となりました。これは、過去最多を記録した平成 24 年度の年間 68 万人を大きく上回っており、札幌市が平成 23 年度に策定した「第 3 次札幌新まちづくり計画」において掲げた目標数値（外国人宿泊者数：年間 100 万人）も達成しました。

国・地域別に見ますと、東南アジアからの宿泊者数の伸びが著しく、特にタイからの宿泊者数は前年度に比べて約 3.2 倍となっています。また、札幌市における外国人宿泊者約 4 分の 3 を占める東アジア(台湾・香港・中国・韓国)からの宿泊者数についても、約 3 ～ 5 割増と順調な伸びを示しています。

主な増加要因としては、円安が追い風になっていることに加え、平成 25 年 7 月から東南アジア向けのビザ発給要件が緩和されたことや新千歳空港国際線の新規就航や増便により旅客便数が増えたことなどが挙げられます。また、次項に掲載している積極的な海外プロモーションが奏功したともいえます。

日本全体でも平成 25 年の訪日客数は 1,036 万人となり、初めて年間 1,000 万人を突破しました。国では平成 32 年までに訪日客数年間 2,000 万人達成を新たな目標としています。札幌市においても、平成 25 年度に策定した『札幌市観光まちづくりプラン』の中で、外国人宿泊者数を平成 29 年度までに年間 115 万人、平成 34 年度までに年間 157 万人にすることを数値目標として設定しており、今後は、特に東南アジア圏を有望市場として観光客誘致を強化し、更なる外国人宿泊者数の増加を目指していきます。



○有望市場誘致強化事業（タイ）の実施

【観光誘致・受入担当】

札幌市では、タイの訪日ビザ免除や、タイ国際航空の「新千歳ーバンコク」直行便の増便などの機会を生かしながら、「ビジット・ジャパン地方連携事業」（北海道運輸局や北海道、民間企業等との連携により実施するもの）を活用して、年間を通じた観光プロモーションを実施しました。

具体的には、平成 25 年度に市長によるトップセールスや、タイのスワンナプーム国際空港と都心を結ぶ高架鉄道（A R L：エアポート・レール・リンク）の列車に、国際的に知名度が高い「初音ミク」のラッピングを施し、列車内の全ての広告を札幌の観光 P R に使用しました。また、バンコク市内の商業施設で現地の一般消費者に対して、札幌を中心とした北海道の魅力の発信や北海道/札幌の旅行商品を販売する現地イベントの開催、旅行博覧会へのブース出展、現地メディアの招請事業などを行いました。



【上田市長トップセールス】



【トレインラッピング】



【現地イベント】



【旅行博へのブース出展】

○札幌・さっぽろ広域観光圏・道内中核都市「観光説明商談会・視察会」の実施

【観光振興担当】

札幌市、一般社団法人札幌観光協会、札幌商工会議所、民間の観光関連事業者等で組織する札幌市国内観光プロモーション実行委員会では、さっぽろ広域観光圏推進協議会※¹や道内中核都市観光連携推進協議会※²等と連携し、観光客の誘客及び道内周遊の促進を目的とした「札幌・さっぽろ広域観光圏・道内中核都市『観光説明商談会・視察会』」を開催しています。

当該事業では、道内外（道外からは招請）の旅行会社や航空会社、旅行誌出版社を対象に、札幌市内やさっぽろ広域観光圏の魅力ある観光資源を体感していただく「視察会」、最新の観光トピックスをご紹介する「説明会」、道内の観光施設や体験事業者等とのビジネスマッチング機会の創出を目的とした「商談会」を同時開催しています。

平成26年度は、9月17日（水）、18日（木）の日程で開催し、視察会では、定山溪・八剣山エリアのアクティビティ施設やさっぽろオータムフェスト会場などを訪問、また、観光説明商談会には、バイヤー（旅行会社や航空会社、旅行誌出版社）47社・団体、セラー（道内の観光施設や体験事業者等）54社・団体の参加をいただき、双方で積極的な情報交換が行われました。今後も札幌を核とした滞在観光や体験観光、周遊観光の促進に向けて、内容の充実を図りながら、継続的に開催していきます。

※1 さっぽろ広域観光圏推進協議会 8 ページ参照

※2 道内中核都市観光連携推進協議会 7 ページ参照



【視察会：定山溪地域カヌー体験】



【視察会：八剣山地域ワイナリー見学】



【説明会】



【商談会】

第2章 観光客の入込状況

1 平成25年度の動向

(1) 概況

平成25年度に札幌を訪れた観光客は1,355万9千人でした。景況感の回復による観光需要の高まりやLCC(格安航空会社)を含む新千歳線が好調を維持したことなどにより、過去4番目に多い数となりました。

< 来札観光客数の算出方法について >

札幌市の観光客数は、北海道経済部観光局が策定した「北海道観光入込客数調査要領」に基づき、各交通機関（JR、航空機、貸切バス、路線バス、国道、高速道路）を利用した乗客数等に観光客率※を乗じて算出しています。（観光客数＝乗客数等×観光客率）

なお、各数字は四捨五入のため、合計が一致しないことがあります。

※観光客率とは、各交通機関で札幌に流入した人数に占める観光客（通勤・通学やビジネスのみを目的とした訪問を除く）の割合です。この観光客率は、JR・航空機・路線バス・乗用車の利用者を対象に行った居住地や来札目的などのアンケート調査の結果を基に算出しており、平成24年度に更新をしています。

2 観光客の入込状況

(1) 来札観光客数の推移

年 度	観光客数 (千人)	前年度比 (%)
11 (1999) 年度	13,304	101.7
12 (2000) 年度	13,050	98.1
13 (2001) 年度	13,280	101.8
14 (2002) 年度	13,251	99.8
15 (2003) 年度	13,683	103.3
16 (2004) 年度	13,302	97.2
17 (2005) 年度	13,323	100.2
18 (2006) 年度	14,104	105.9
19 (2007) 年度	13,781	97.7
20 (2008) 年度	12,995	94.3
21 (2009) 年度	13,014	100.1
22 (2010) 年度	12,605	96.9
23 (2011) 年度	12,165	96.5
24 (2012) 年度	13,041	107.2
25 (2013) 年度	13,559	104.0

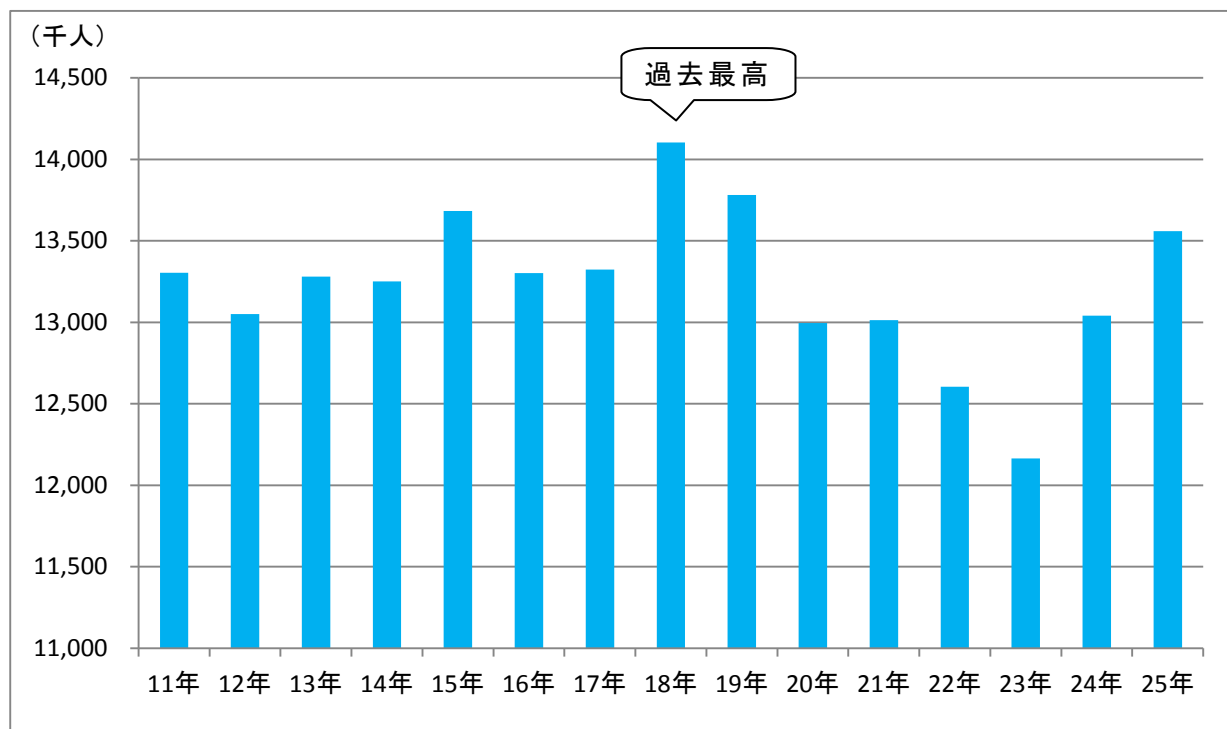


図 2-1 来札観光客数の推移

(2) 月別入込状況

(単位：千人)

年度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
21年度	13,014	879	1,084	1,205	1,409	1,456	1,402	1,224	1,013	825	803	861	853
22年度	12,605	885	1,103	1,226	1,410	1,427	1,338	1,168	968	787	739	802	752
23年度	12,165	791	959	1,086	1,277	1,341	1,201	1,209	1,000	828	806	809	858
24年度	13,041	1,001	1,166	1,217	1,559	1,734	1,556	900	762	665	759	757	965
25年度	13,559	1,029	1,221	1,293	1,620	1,794	1,629	931	791	681	776	765	1,029
前年度比 (%)	104.0	102.8	104.7	106.2	103.9	103.5	104.7	103.4	103.8	102.4	102.2	101.1	106.6

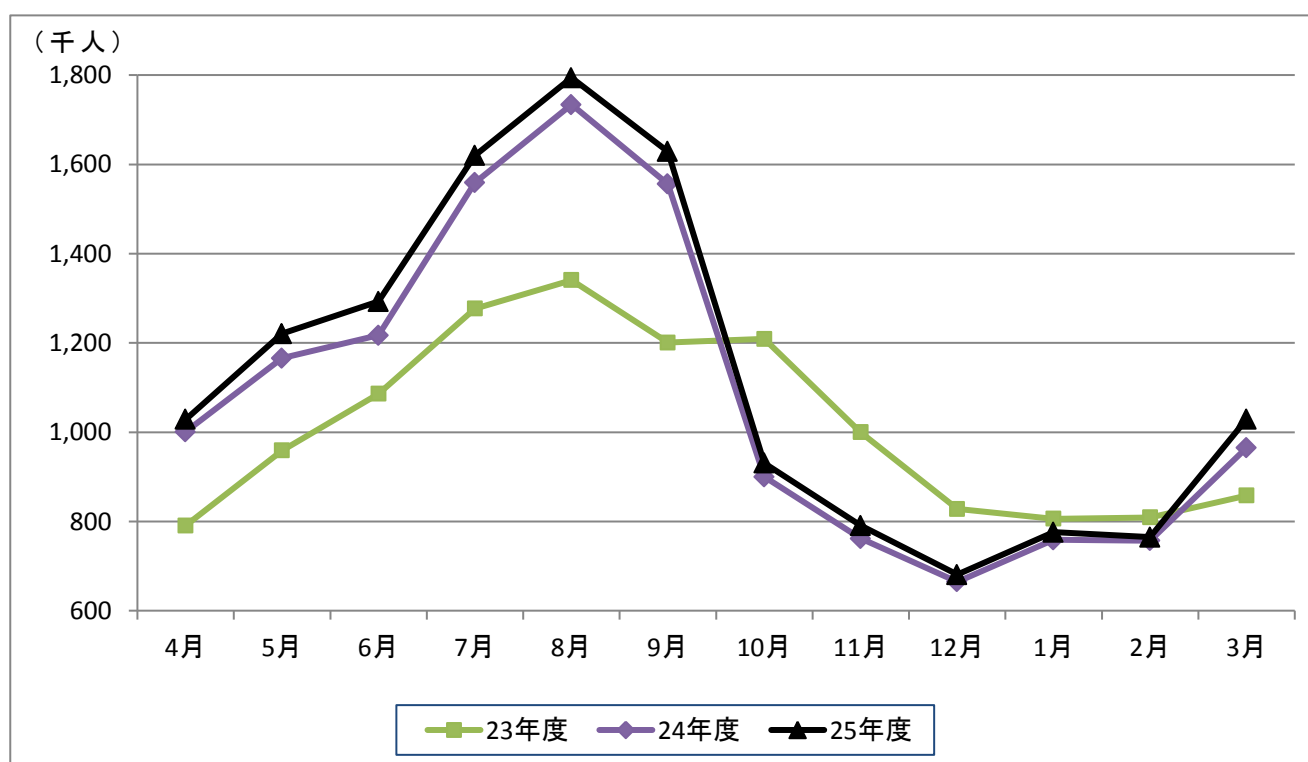


図 2-2 月別入込数推移

(3) 交通機関別入込状況

年 度	合 計	乗用車	J R	航空機	貸切バス	路線バス
観光客数（千人）						
21 年度	13,014	6,330	2,743	90	2,894	957
22 年度	12,605	6,444	2,739	81	2,378	963
23 年度	12,165	6,447	2,828	76	1,840	974
24 年度	13,041	7,148	3,039	30	1,969	855
25 年度	13,559	7,348	3,284	33	1,994	900
構 成 比（％）						
21 年度	100.0	48.6	21.1	0.7	22.2	7.4
22 年度	100.0	51.1	21.7	0.6	18.9	7.6
23 年度	100.0	53.0	23.2	0.6	15.1	8.0
24 年度	100.0	54.8	23.3	0.2	15.1	6.6
25 年度	100.0	54.2	24.2	0.2	14.7	6.6
前 年 度 比（％）						
21 年度	100.1	103.0	97.9	94.7	98.9	93.3
22 年度	96.9	101.8	99.9	90.0	82.2	100.6
23 年度	96.5	100.0	103.2	93.8	77.4	101.1
24 年度	107.2	110.9	107.5	39.5	107.0	87.8
25 年度	104.0	102.8	108.1	110.0	101.3	105.3

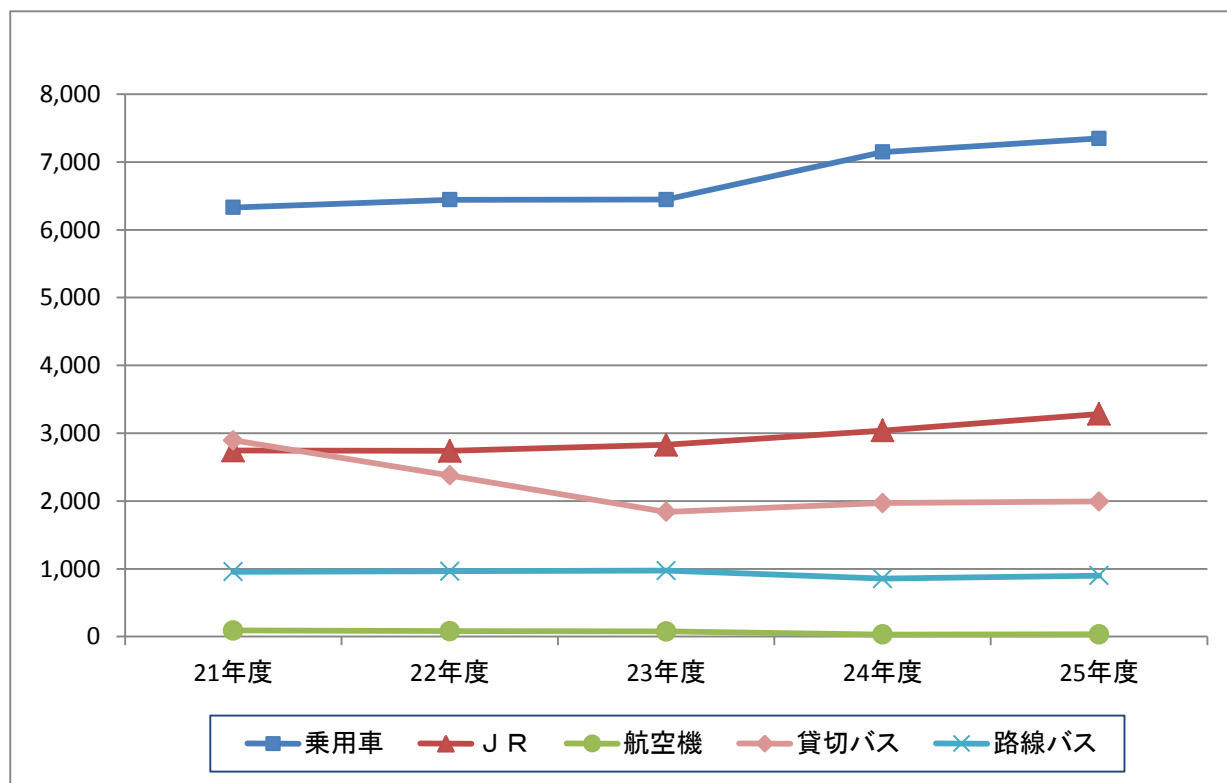


図 2-3 交通機関別入込数推移

【交通機関別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合計	乗用車	J R	航空機	貸切バス	路線バス
平成 25 年 4 月	1,029	581.3	275.9	3.9	87.9	79.5
5 月	1,221	662.4	285.3	4.7	183.2	85.6
6 月	1,293	695.6	240.2	3.2	275.3	78.7
7 月	1,620	963.0	292.5	3.3	258.5	103.0
8 月	1,794	1128.2	330.5	4.3	215.1	116.1
9 月	1,629	973.8	322.7	2.5	227.3	102.4
10 月	931	488.7	198.0	0.8	192.9	50.5
11 月	791	434.5	196.4	0.7	108.0	51.7
12 月	681	293.4	238.9	1.4	102.9	43.9
平成 26 年 1 月	776	326.9	281.7	2.2	108.7	56.3
2 月	765	305.3	256.2	1.8	151.0	50.9
3 月	1,029	494.6	365.2	4.3	83.6	81.5
年度計	13,559	7,348	3,284	33	1,994	900

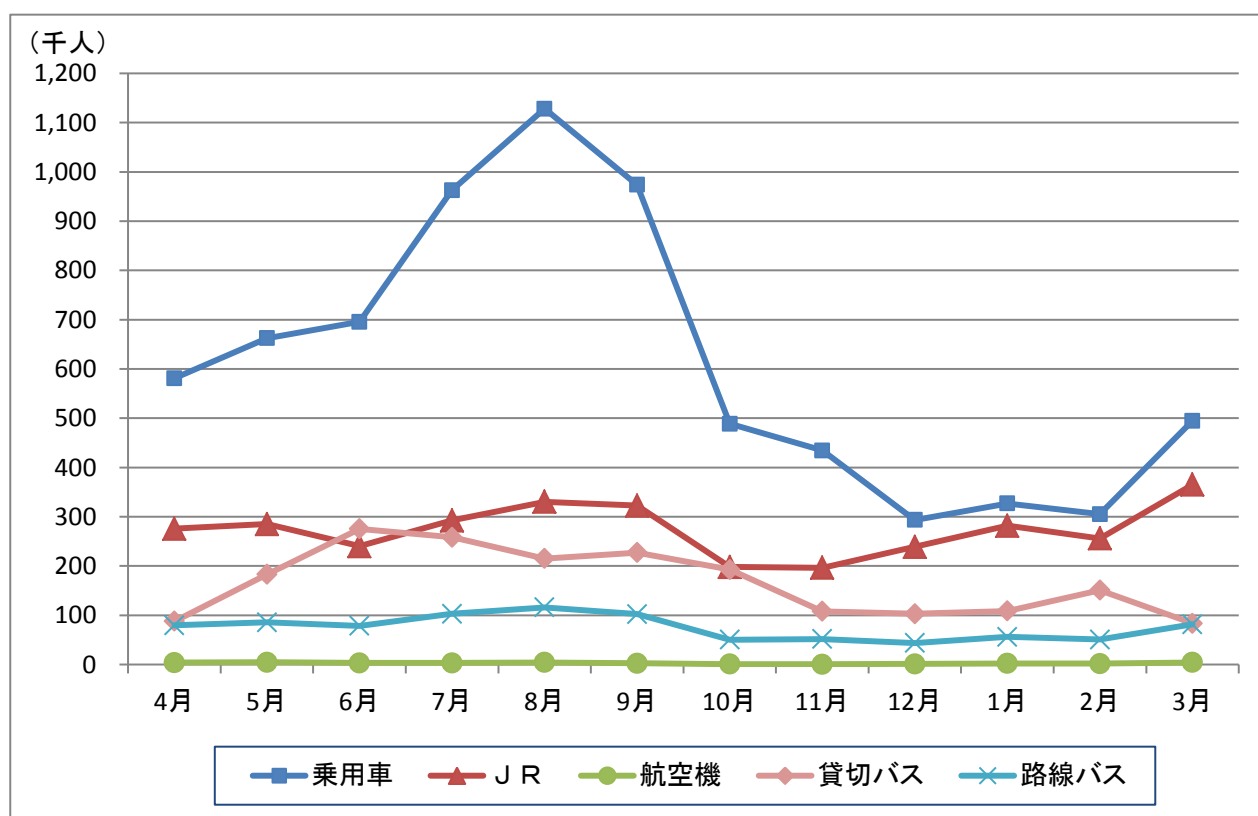


図 2-4 H 25 交通機関別入込数月別推移

(4) 日帰り客・宿泊客別入込状況

年 度	観光客数（千人）			構 成 比（％）			前年度比（％）		
	合 計	日帰り客	宿泊客	合 計	日帰り客	宿泊客	合 計	日帰り客	宿泊客
21 年度	13,014	6,630	6,384	100.0	50.9	49.1	100.1	102.6	97.7
22 年度	12,605	6,432	6,173	100.0	51.0	49.0	96.9	97.0	96.7
23 年度	12,165	6,053	6,112	100.0	49.8	50.2	96.5	94.1	99.0
24 年度	13,041	7,307	5,734	100.0	56.0	44.0	107.2	120.7	93.8
25 年度	13,559	7,539	6,020	100.0	55.6	44.4	104.0	103.2	105.0

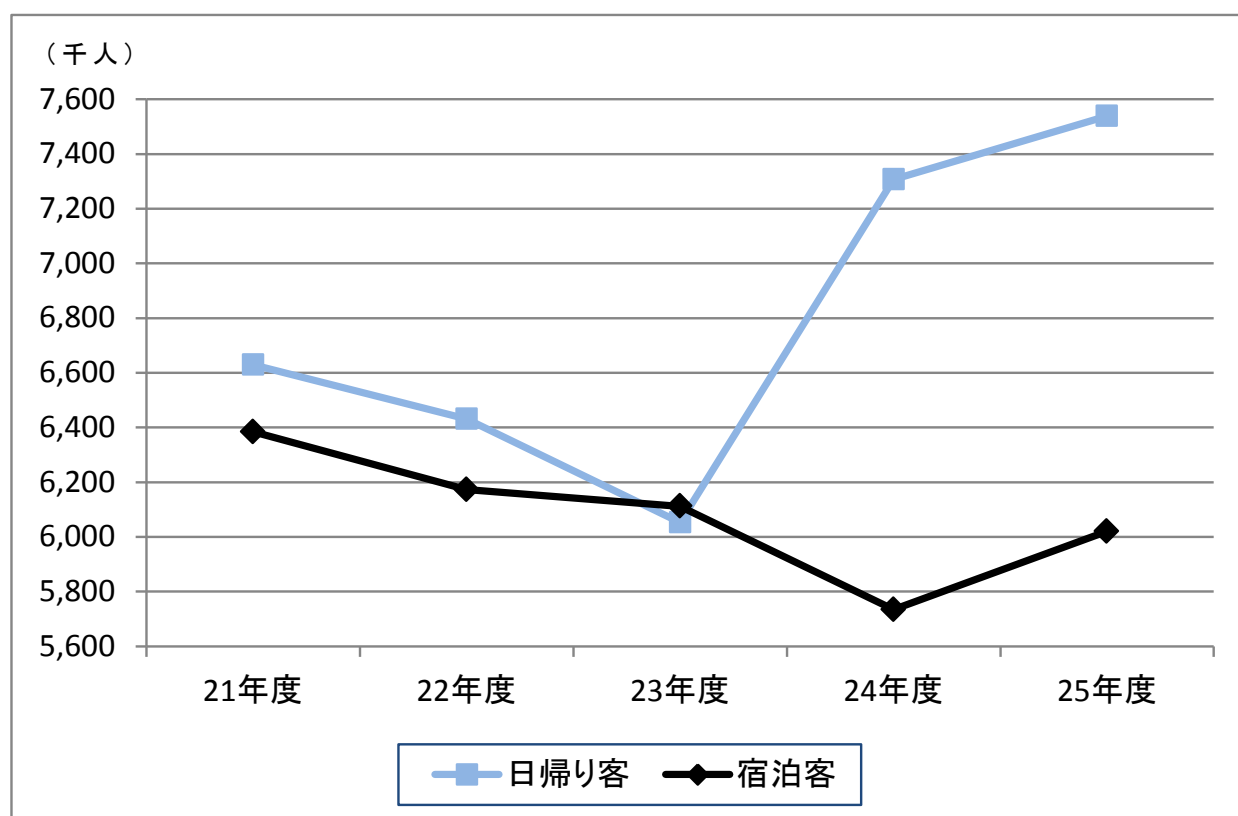


図 2-5 日帰り客・宿泊客別入込数推移

【日帰り客・宿泊客別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合 計	日帰り客	宿泊客
平成 25 年 4 月	1,029	618.3	410.2
5 月	1,221	714.4	506.8
6 月	1,293	756.0	537.0
7 月	1,620	997.0	623.3
8 月	1,794	1080.6	713.6
9 月	1,629	968.8	659.9
10 月	931	455.3	475.6
11 月	791	391.7	399.6
12 月	681	293.9	386.6
平成 26 年 1 月	776	358.3	417.5
2 月	765	352.9	412.3
3 月	1,029	551.6	477.6
年度計	13,559	7,359	6,020

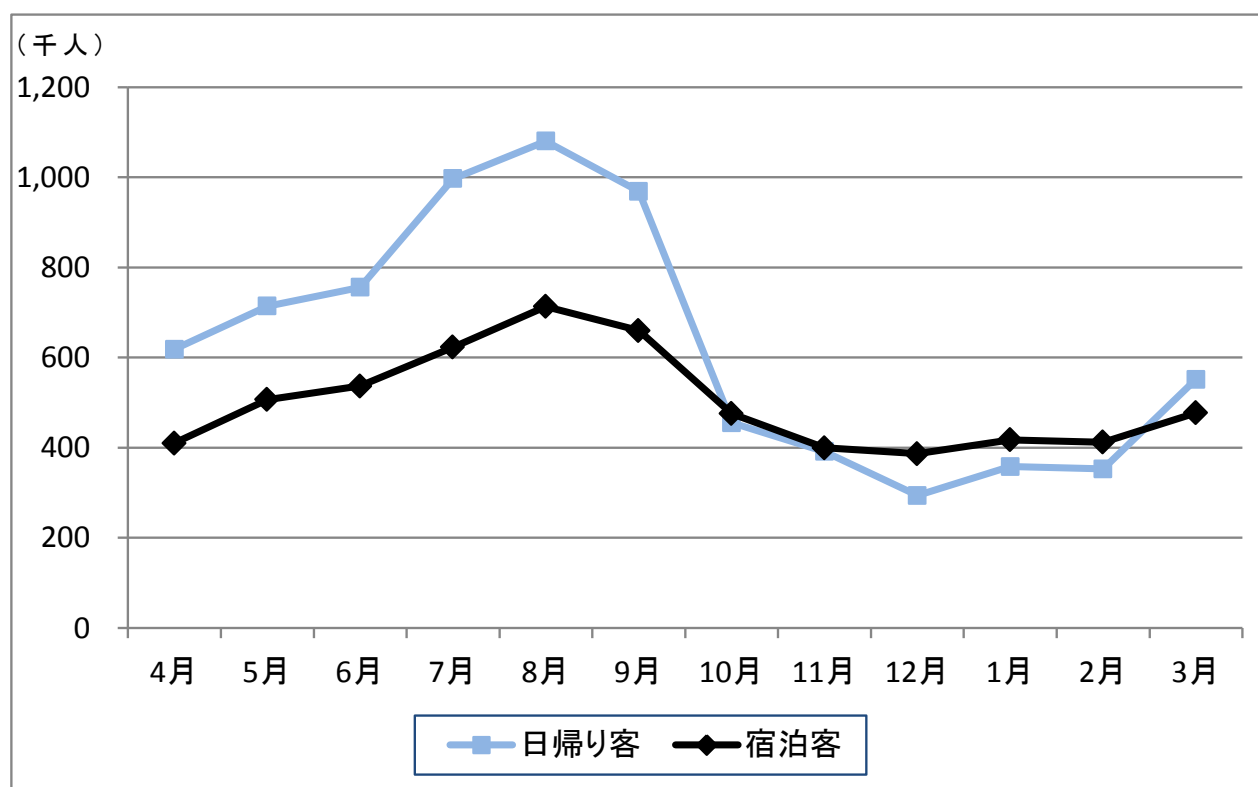


図 2-6 H25 日帰り客・宿泊客別入込数月別推移

(5) 道内容・道外客別入込状況

年 度	観光客数（千人）			構 成 比（％）			前 年 比（％）		
	合計	道内客	道外客	合計	道内客	道外客	合計	道内客	道外客
21 年度	13,014	7,256	5,758	100.0	55.8	44.2	100.1	99.7	100.8
22 年度	12,605	7,309	5,296	100.0	58.0	42.0	96.9	100.7	92.0
23 年度	12,165	7,204	4,961	100.0	59.2	40.8	96.5	98.6	93.7
24 年度	13,041	8,739	4,302	100.0	67.0	33.0	107.2	121.3	86.7
25 年度	13,559	9,024	4,535	100.0	66.6	33.4	104.0	103.3	105.4

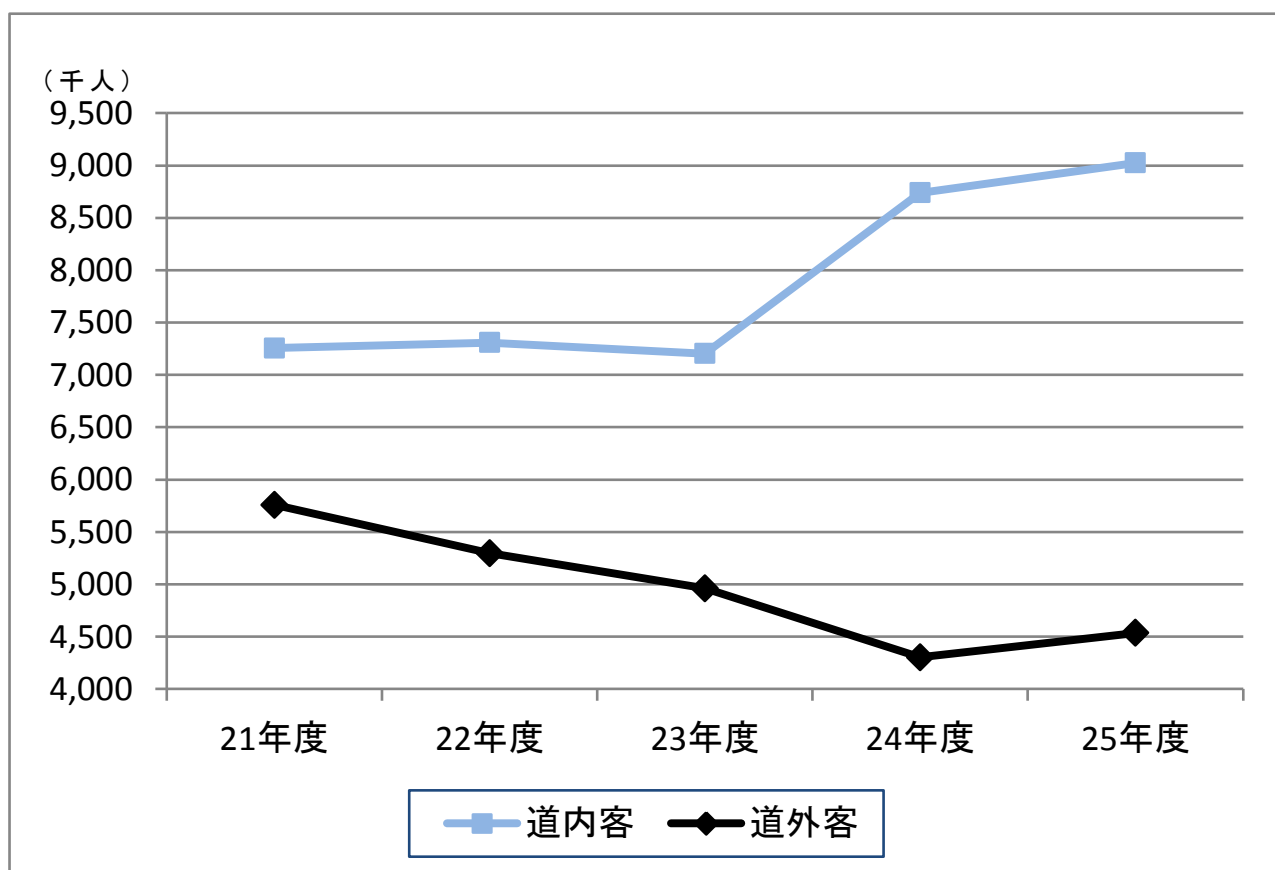


図 2-7 道内客・道外客別入込数推移

【道内客・道外客別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合 計	道内客	道外客
平成 25 年 4 月	1,029	738.6	289.9
5 月	1,221	855.8	365.4
6 月	1,293	894.8	398.2
7 月	1,620	1183.1	437.2
8 月	1,794	1266.4	527.8
9 月	1,629	1178.5	450.2
10 月	931	520.1	410.8
11 月	791	456.3	335.0
12 月	681	338.2	342.3
平成 26 年 1 月	776	463.7	312.1
2 月	765	459.7	305.5
3 月	1,029	668.7	360.5
年度計	13,559	9,024	4,535

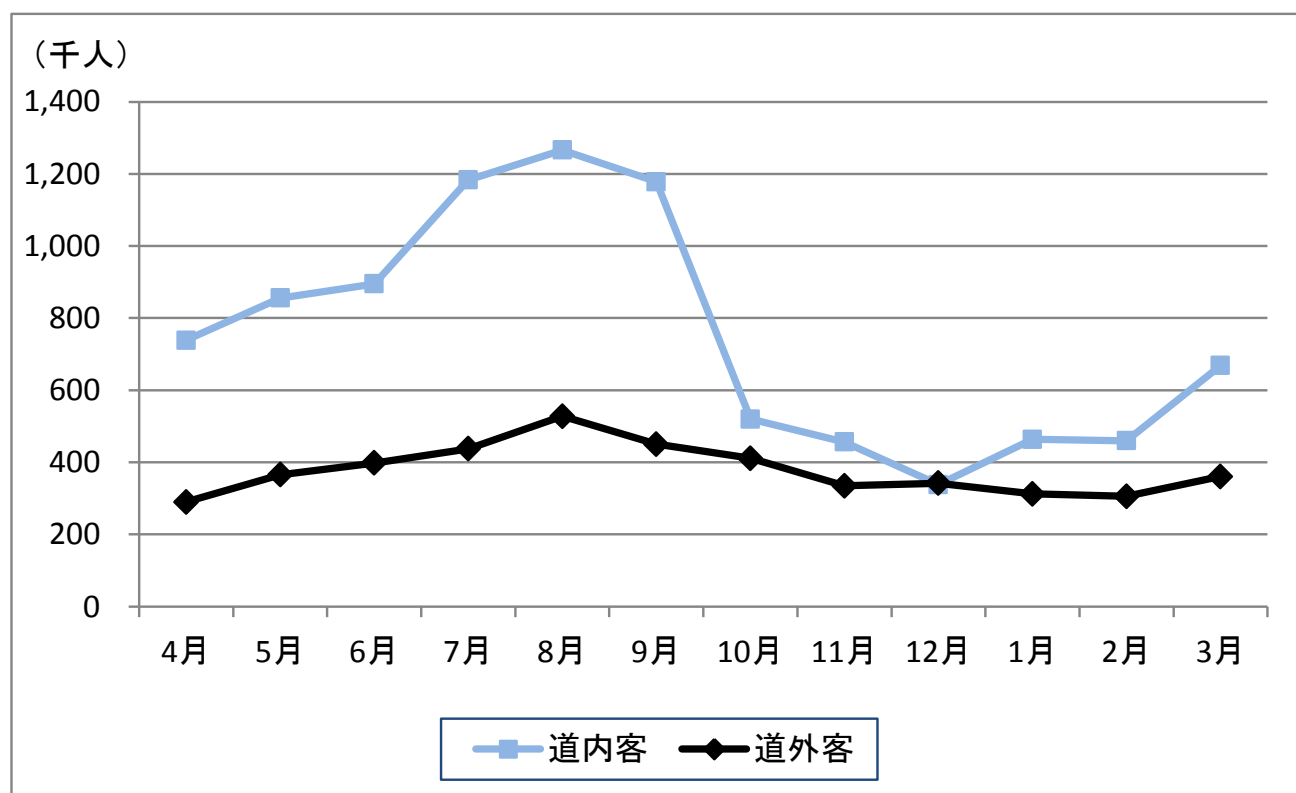


図 2-8 H 25 道内客・道外客別入込数月別推移

第3章 宿泊施設

1 宿泊調査の概要

(1) 宿泊施設の定義

すべての宿泊施設は「旅館業法」により法的規制を受けています。本書では「旅館業法」の対象施設のうち、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設を除いたものを調査対象とし、以下のとおり分類しています。

ア 構造や設備による分類

- (ア) ホテル 全客室の過半数を洋室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- (イ) 旅館 全客室の過半数を和室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- (ウ) 簡易宿所 カプセルホテル、ユースホステル、ペンション等。

イ 運営形態等による分類

- (ア) 政府登録施設 「国際観光ホテル整備法」に基づいて国土交通大臣の登録を受けた宿泊施設。
- (イ) 一般施設 宿泊施設のうち、政府登録施設と公的施設を除いたもの。
- (ウ) 公的施設 公共的性格を有する宿泊施設。国・地方公共団体の出資により管理運営される宿泊施設、および各種組合員（民間企業も含む）用の保養所。

(2) 調査の内容

- ア 方法 市内全宿泊施設に調査票を送付し、回答を集計
- イ 時期 上期（4月～9月）と下期（10月～翌年3月）の年2回実施
- ウ 項目 客室規模、利用者数、外国人の利用状況、修学旅行生の利用状況

2 宿泊施設の状況

(1) 軒数、客室数、定員数の年度別推移

各年度末現在

年度	合 計			ホ テ ル			旅 館			簡 易 宿 所		
	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数
	(軒)	(室)	(人)	(軒)	(室)	(人)	(軒)	(室)	(人)	(軒)	(室)	(人)
21 年度	193	26,321	49,310	129	22,848	37,064	47	2,656	10,659	17	817	1,587
22 年度	192	26,737	50,498	130	23,399	38,749	45	2,526	10,175	17	812	1,574
23 年度	186	26,361	50,344	128	23,126	38,823	40	2,423	9,946	18	812	1,575
24 年度	183	26,296	50,620	127	23,175	39,615	38	2,306	9,418	18	815	1,587
25 年度	182	26,142	49,899	128	22,851	39,235	34	2,192	8,779	20	1,099	1,885

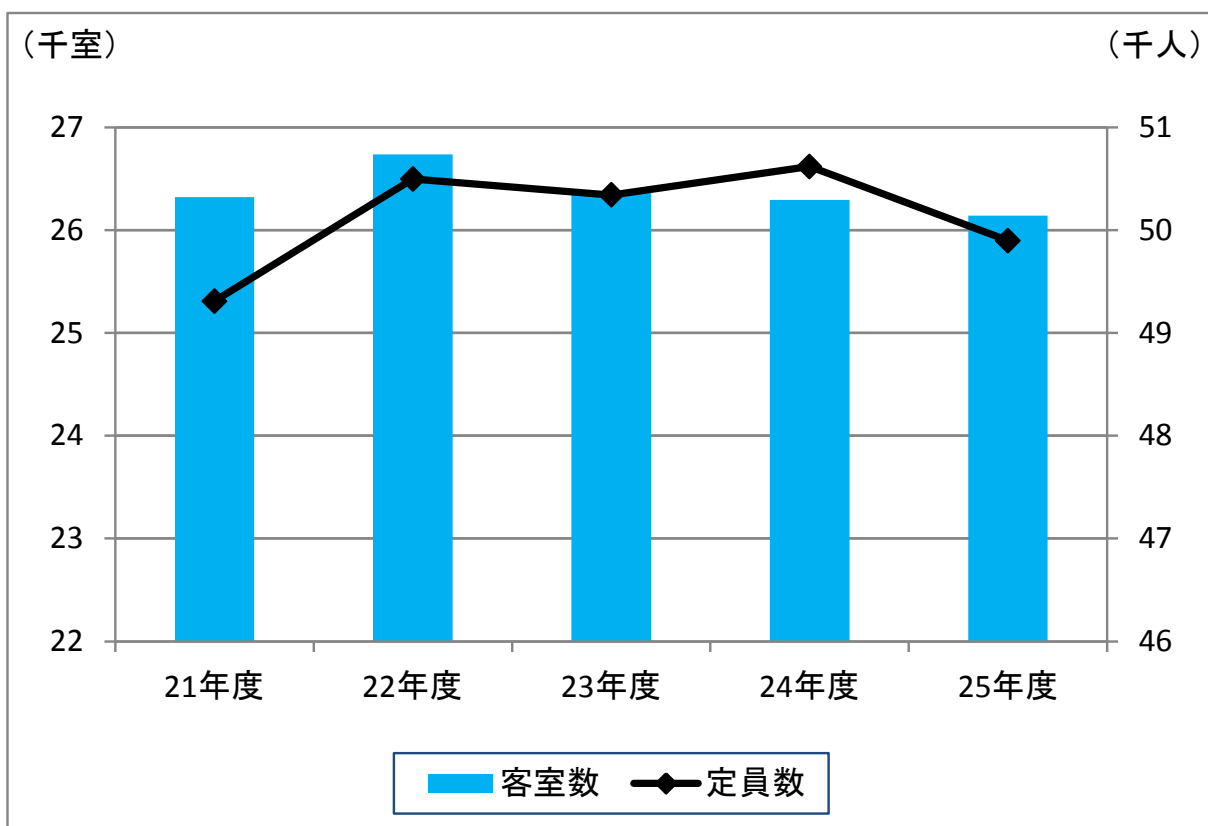


図 3-1 市内宿泊施設の客室数・定員数の推移

3 宿泊施設利用状況

(1) 宿泊施設利用者数の年度別推移

年 度	利用者数 (千人)	前年度比 (%)
21 年度	9,483	97.4%
22 年度	9,374	98.9%
23 年度	9,578	102.2%
24 年度	10,066	105.1%
25 年度	10,898	108.3%

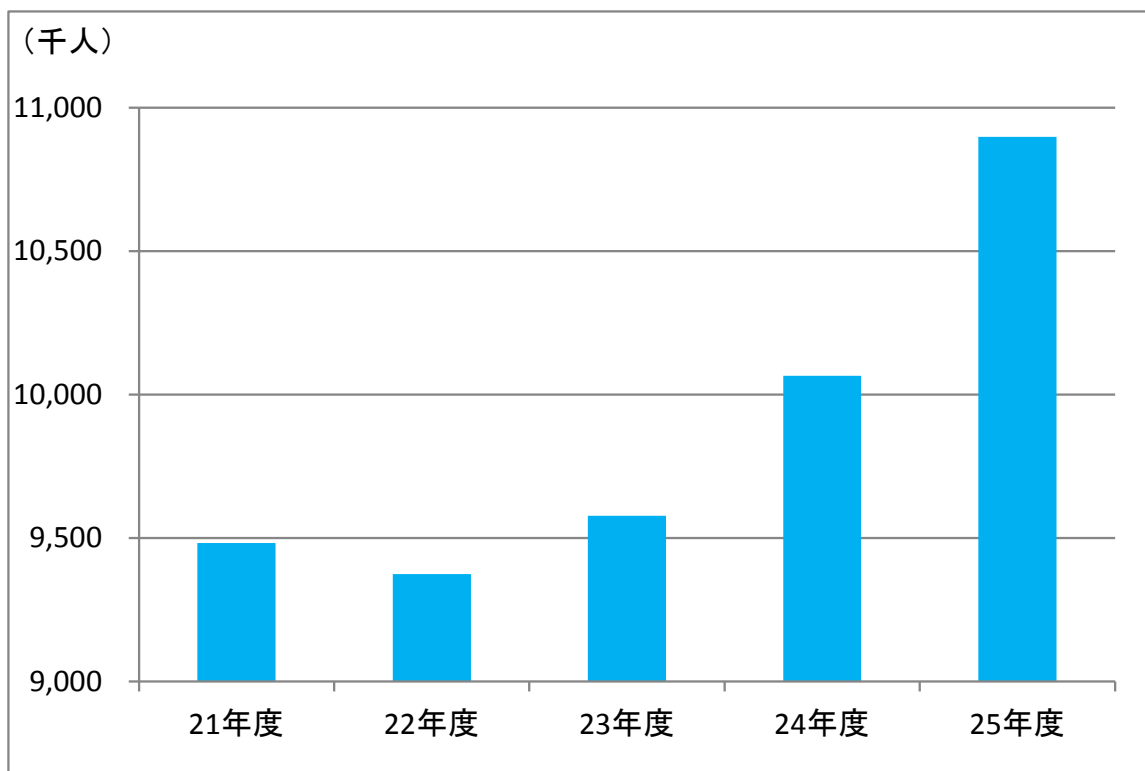


図 3-2 宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する「宿泊施設利用者数」は、市内のホテル・旅館における一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等の宿泊者数を調査したものであり、第2章の観光客入込数とは一致しません。

また、すべての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ8割の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(2) 市内宿泊施設の客室稼働率

(単位：％)

年度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
政府登録施設													
21年度	75.5	52.0	72.7	79.9	84.3	85.4	89.1	81.7	70.1	70.6	64.1	87.2	70.3
22年度	71.3	49.2	71.8	80.3	86.6	84.6	90.1	78.4	62.6	64.6	59.8	80.3	50.1
23年度	72.3	38.9	68.5	78.5	87.5	89.8	92.0	79.4	64.3	67.3	63.8	77.3	68.0
24年度	75.6	52.0	72.0	87.1	87.5	92.3	91.7	75.9	64.6	69.8	62.4	83.1	68.9
25年度	76.0	60.8	77.6	85.5	87.9	92.3	89.1	81.9	72.0	75.1	67.8	85.3	71.3
一般施設													
21年度	63.6	46.0	58.1	68.8	74.7	75.4	79.2	64.9	59.7	56.1	52.1	70.9	57.8
22年度	64.0	46.9	59.6	71.2	77.6	76.5	81.1	66.9	57.0	55.7	55.4	72.0	50.7
23年度	66.6	42.9	56.1	67.2	80.5	81.6	83.5	71.2	61.1	60.5	57.7	72.8	64.4
24年度	70.3	53.1	66.6	77.6	79.8	84.8	84.3	70.2	64.9	66.0	57.5	76.3	62.4
25年度	74.1	57.2	72.6	81.3	85.0	90.4	86.5	74.6	68.8	66.4	62.7	79.7	66.6
公的施設													
21年度	58.1	40.1	56.2	66.7	74.2	71.0	73.0	63.6	51.9	42.4	47.0	60.6	49.6
22年度	56.7	36.8	49.9	64.3	70.5	71.9	71.2	64.2	53.6	42.3	47.1	60.4	46.1
23年度	59.7	38.8	48.8	60.2	73.4	78.6	77.6	67.0	56.0	49.3	48.7	62.1	56.1
24年度	62.9	46.7	59.3	76.0	78.6	85.4	78.9	66.5	54.5	49.2	45.6	62.5	48.5
25年度	56.3	41.8	54.7	68.1	72.9	67.8	63.6	50.8	47.3	44.4	47.2	61.9	55.2

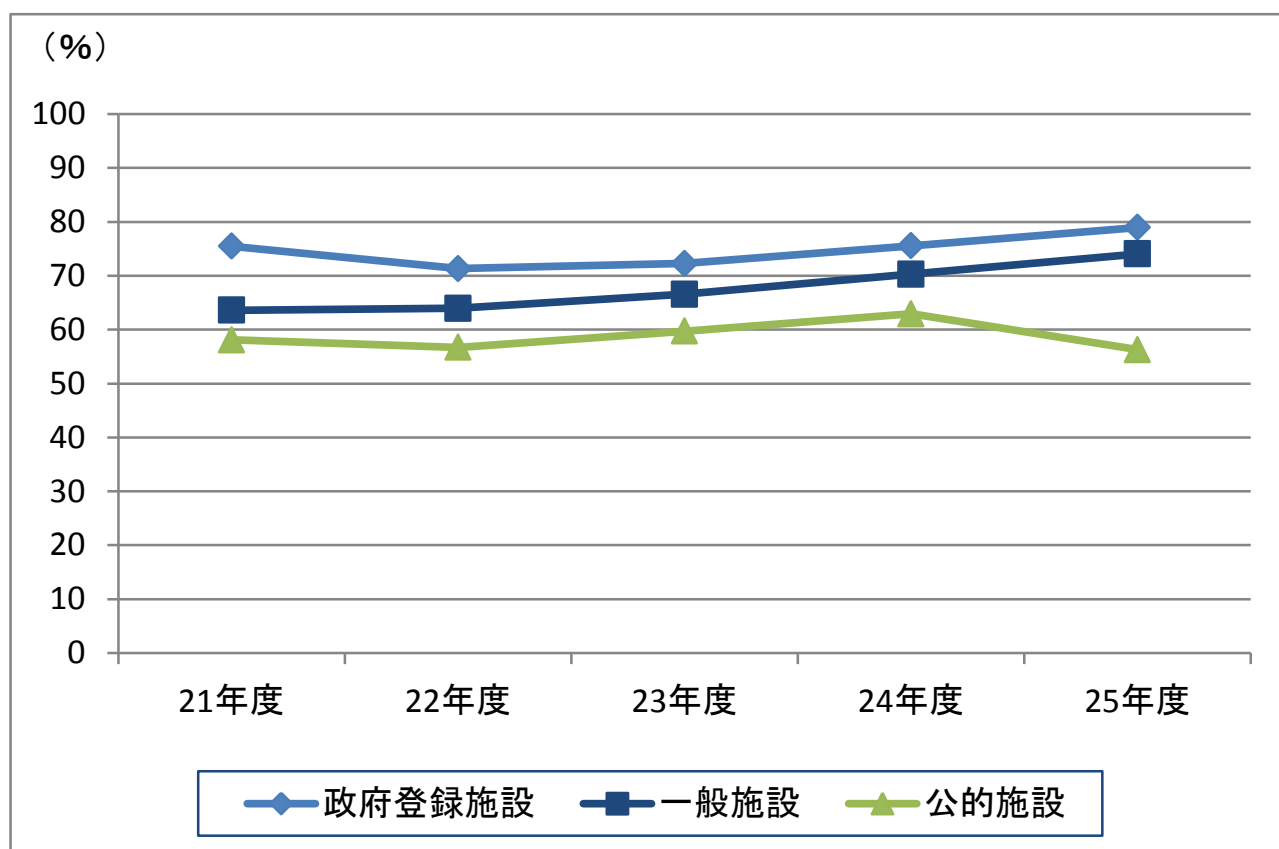


図 3-3 市内宿泊施設の客室稼働率推移

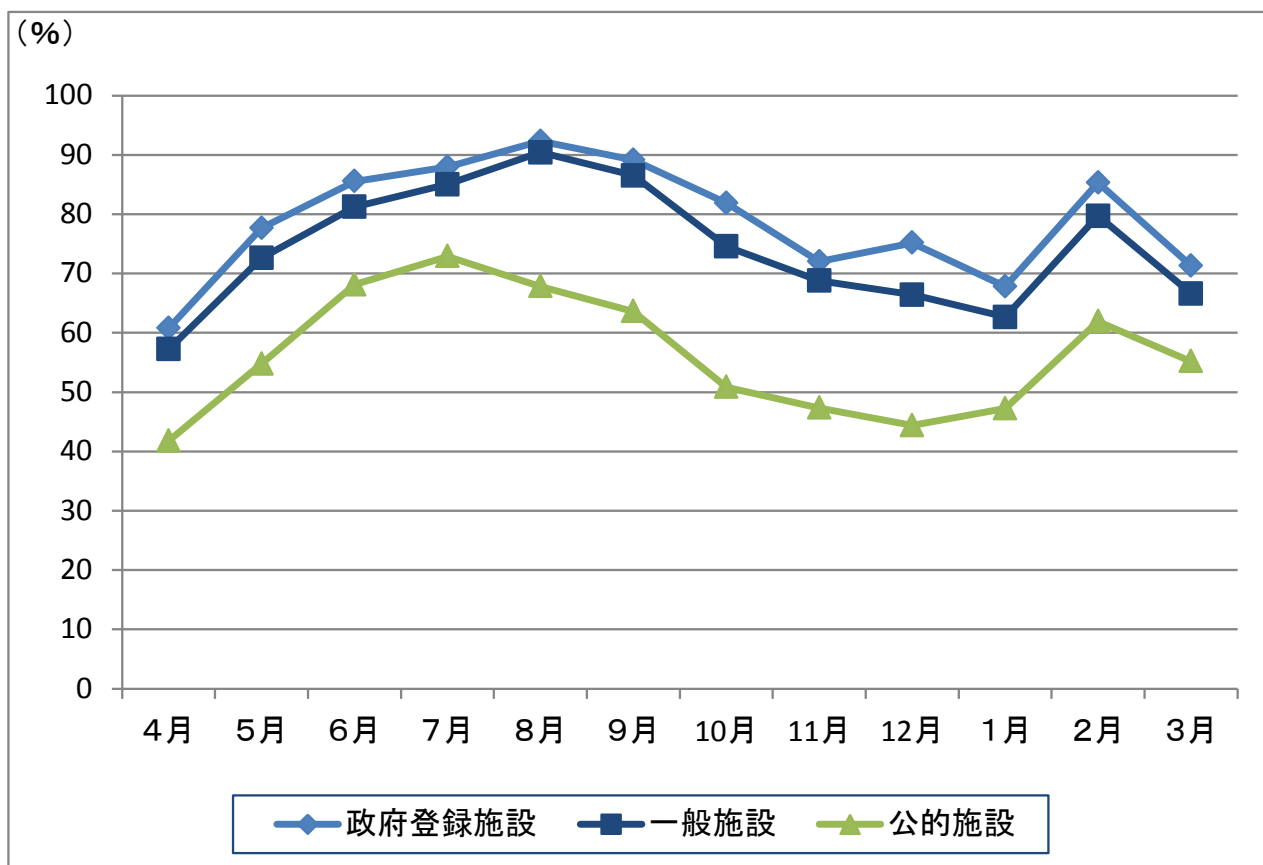


図 3-4 H25 市内宿泊施設の月別客室稼働率

4 外国人の宿泊状況

ここに掲載する外国人宿泊数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

(1) 外国人の宿泊者数年度別推移

年 度	宿泊実人数 (人)	前年度比	延べ宿泊者数 (人)	平均宿泊 日数 (日)
21年度	501,517	76.1%	649,210	1.29
22年度	620,464	123.7%	797,515	1.29
23年度	429,240	69.2%	530,295	1.24
24年度	680,765	158.6%	854,330	1.25
25年度	1,054,727	154.9%	1,361,301	1.29

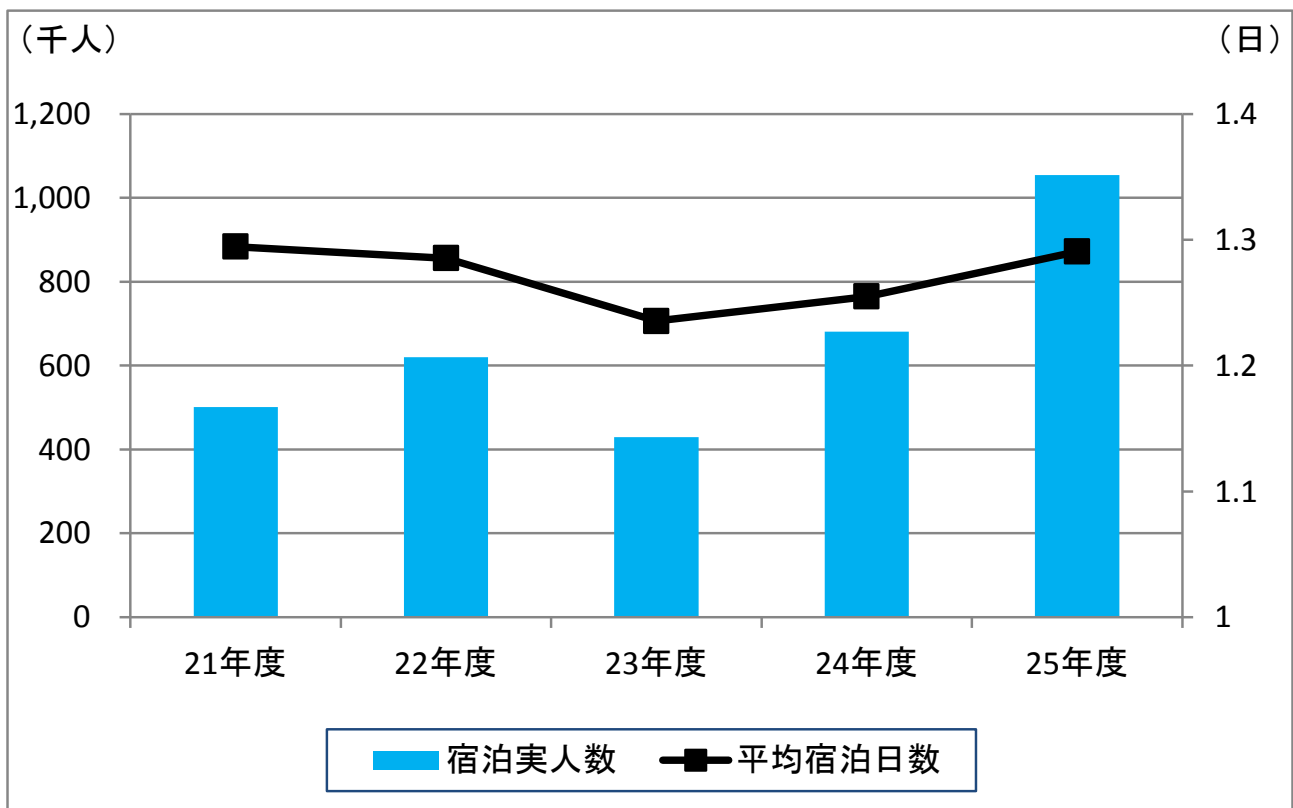


図 3-5 外国人宿泊者数推移

(2) 外国人の宿泊者数月別内訳

(単位：人)

月	外国人宿泊者数 (人)	構成比	前年度比	24年度宿泊者数 (人)
平成 25 年 4 月	43,311	4.1%	139.4%	31,074
5 月	59,417	5.6%	144.4%	41,159
6 月	75,283	7.1%	170.5%	44,147
7 月	119,956	11.4%	146.7%	81,793
8 月	104,685	9.9%	137.5%	76,144
9 月	65,023	6.2%	158.8%	40,946
10 月	93,765	8.9%	174.9%	53,613
11 月	71,247	6.8%	170.6%	41,763
12 月	123,403	11.7%	162.4%	76,000
平成 26 年 1 月	98,772	9.4%	173.6%	56,886
2 月	133,288	12.6%	155.0%	86,018
3 月	66,577	6.3%	130.0%	51,222
年度計	1,054,727	100.0%	154.9%	680,765

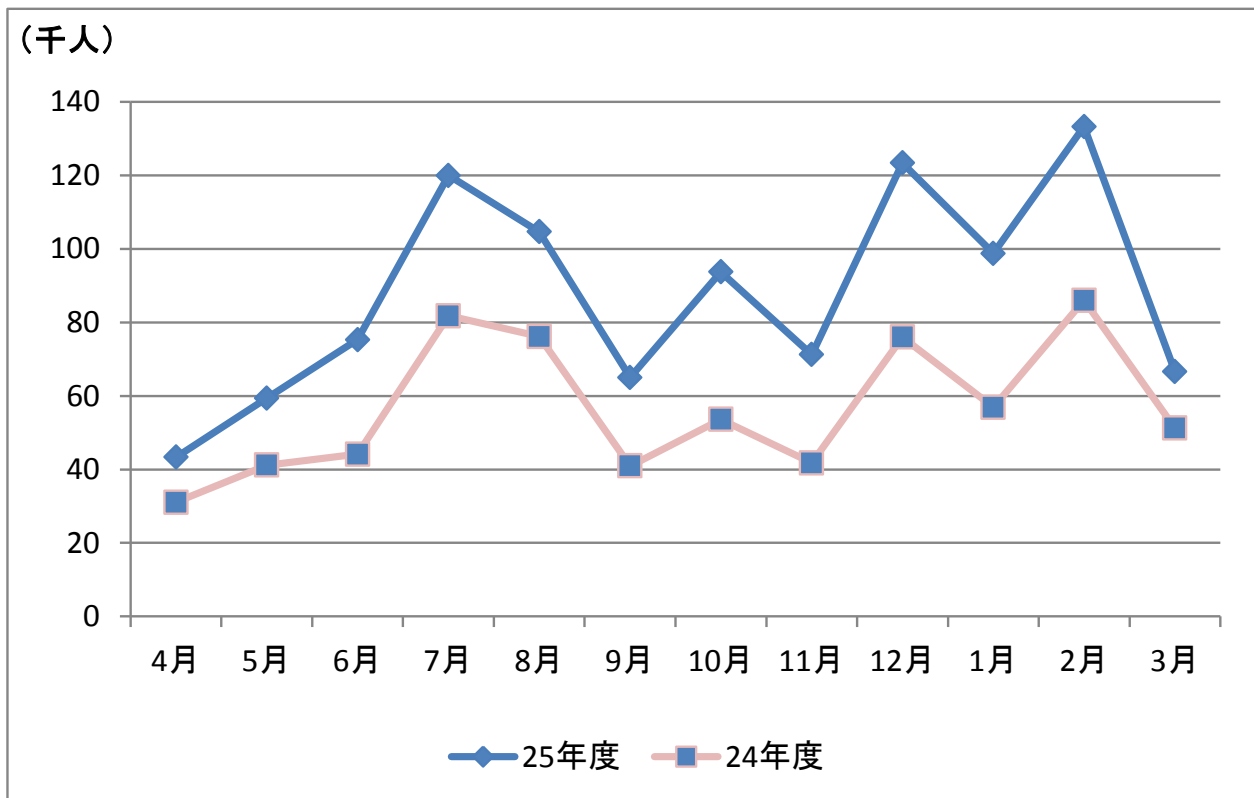


図 3-6 月別外国人宿泊者数推移

(3) 外国人の宿泊者数発地別内訳

区 分	宿泊者数 (人)	延べ宿泊者数 (人)	平均 宿泊日数 (日)	構成比	前年度比	24 年度 宿泊者数 (人)
合 計	1,054,727	1,361,301	1.29	100.0%	154.9%	680,765
(州 別)						
アジア	956,376	1,208,902	1.26	90.7%	158.8%	602,239
北米	29,367	42,185	1.44	2.8%	144.5%	20,320
ヨーロッパ	19,843	31,207	1.57	1.9%	111.8%	17,751
オセアニア	12,782	21,179	1.66	1.2%	152.5%	8,384
中南米	1,698	2,641	1.56	0.2%	159.4%	1,065
アフリカ	734	9,043	12.32	0.1%	90.5%	811
不明	33,927	46,144	1.36	3.2%	112.4%	30,195
(国・地域別)						
台湾	345,641	391,198	1.13	32.8%	153.9%	224,595
香港	156,457	219,809	1.40	14.8%	143.5%	109,052
中国	144,220	180,005	1.25	13.7%	148.5%	97,111
韓国	111,034	134,649	1.21	10.5%	132.8%	83,611
タイ	88,495	128,513	1.45	8.4%	320.4%	27,623
シンガポール	63,405	87,487	1.38	6.0%	179.4%	35,338
マレーシア	32,014	45,081	1.41	3.0%	216.4%	14,796
アメリカ合衆国	25,503	36,302	1.42	2.4%	144.4%	17,659
オーストラリア	11,240	18,716	1.67	1.1%	154.6%	7,270
ロシア	7,720	12,950	1.68	0.7%	176.3%	4,378
インドネシア	7,511	11,196	1.49	0.7%	164.5%	4,565
カナダ	3,864	5,883	1.52	0.4%	145.2%	2,661
イギリス	3,290	4,784	1.45	0.3%	113.1%	2,909
ドイツ	2,013	3,074	1.53	0.2%	118.5%	1,699
フランス	2,005	3,181	1.59	0.2%	125.9%	1,592
フィリピン	1,668	2,737	1.64	0.2%	122.0%	1,367
インド	672	1,090	1.62	0.1%	96.0%	700
ベトナム	448	539	1.20	0.0%	118.8%	377
中南米	1,698	2,641	1.56	0.2%	159.4%	1,065
アフリカ	734	9,043	12.32	0.1%	90.5%	811
その他	11,168	16,279	1.46	1.1%	98.0%	11,391
不明	33,927	46,144	1.36	3.2%	112.4%	30,195

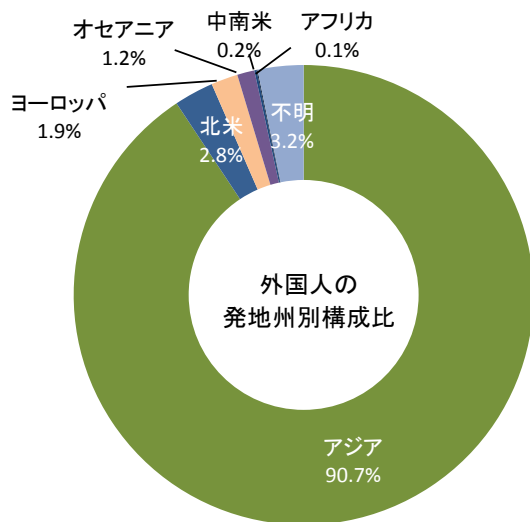


図 3-7 外国人宿泊者数構成比（州別）

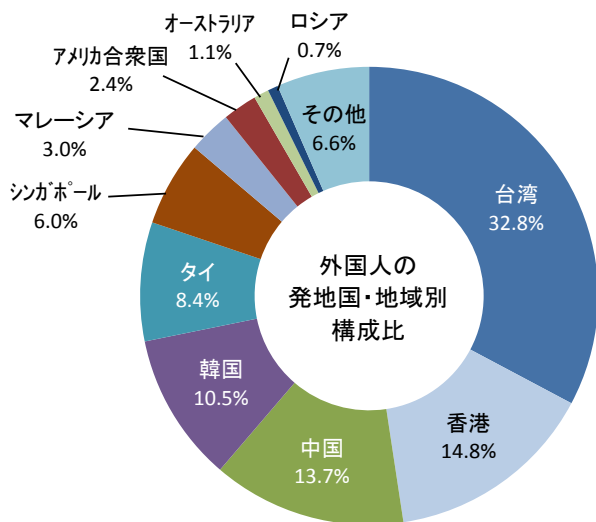


図 3-8 外国人宿泊者数構成比（国・地域別）

参 考

訪日外客数（観光客）

（単位：人）

区 分	訪日外客数（観光客）		
	2013年(平成25年)	構成比	2012年(平成24年)
合 計	7,962,517	100.0%	6,041,645
(州 別)			
アジア	6,452,906	81.0%	4,795,664
北アメリカ	670,534	8.4%	565,898
ヨーロッパ	563,403	7.1%	446,041
オセアニア	231,134	2.9%	188,864
南アメリカ	35,446	0.4%	36,790
アフリカ	8,847	0.1%	8,172
その他	247	0.1%	216
(国・地域別)			
台湾	2,067,269	26.0%	1,329,331
韓国	1,974,117	24.8%	1,569,278
香港	708,997	8.9%	447,486
中国	704,737	8.9%	829,206
アメリカ合衆国	526,768	6.6%	444,622
タイ	392,856	4.9%	201,623
オーストラリア	202,337	2.5%	164,787
シンガポール	158,753	2.0%	112,842
マレーシア	140,484	1.8%	95,030
カナダ	122,602	1.5%	105,029
イギリス	116,750	1.5%	98,878
フランス	103,045	1.3%	80,621
インドネシア	101,726	1.3%	68,211
フィリピン	68,720	0.9%	48,735
ドイツ	58,479	0.7%	47,254
その他	514,877	6.4%	398,712

※訪日外客数は暦年集計。
※国別外客数は上位 15 カ国を抜粋表示。

<資料> 日本政府観光局（JNTO）訪日外客統計

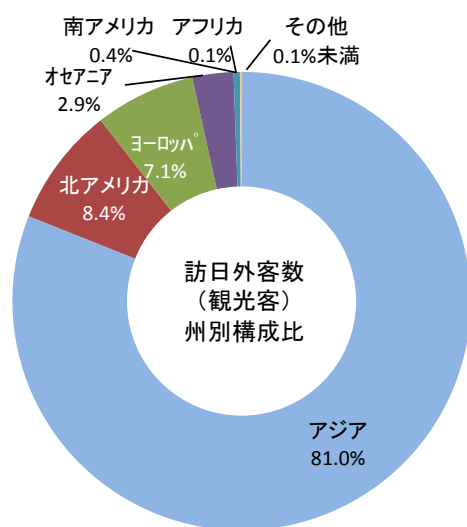


図 3-9 訪日外客数構成比（州別）

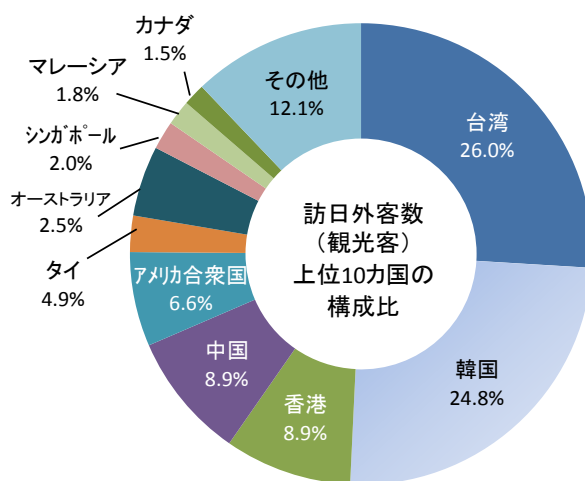


図 3-10 訪日外客数構成比（国・地域別）

5 修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

(1) 修学旅行生の宿泊数年度別推移

年 度	学 校 数 (校)	宿 泊 延 べ 人 数 (人)
21 年度	1,208	171,951
22 年度	1,188	164,904
23 年度	1,362	183,663
24 年度	1,268	175,113
25 年度	1,115	167,417

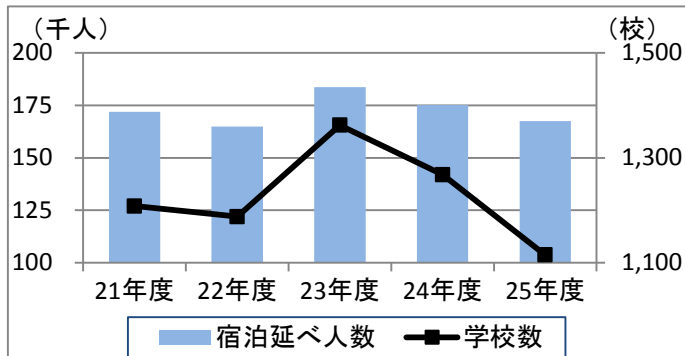


図 3-11 修学旅行生の宿泊延べ人数推移

(2) 修学旅行生の宿泊数月別内訳

月	学 校 数 (校)	宿 泊 延 べ 人 数 (人)	延 べ 人 数 構成比
平成 25 年 4 月	15	1,340	0.8%
5 月	202	20,628	12.3%
6 月	229	28,415	17.0%
7 月	58	10,012	6.0%
8 月	109	8,148	4.9%
9 月	183	21,892	13.1%
10 月	107	21,614	12.9%
11 月	14	3,374	2.0%
12 月	67	14,769	8.8%
平成 26 年 1 月	81	25,854	15.4%
2 月	31	7,613	4.5%
3 月	19	3,758	2.2%
年度計	1,115	167,417	100.0%

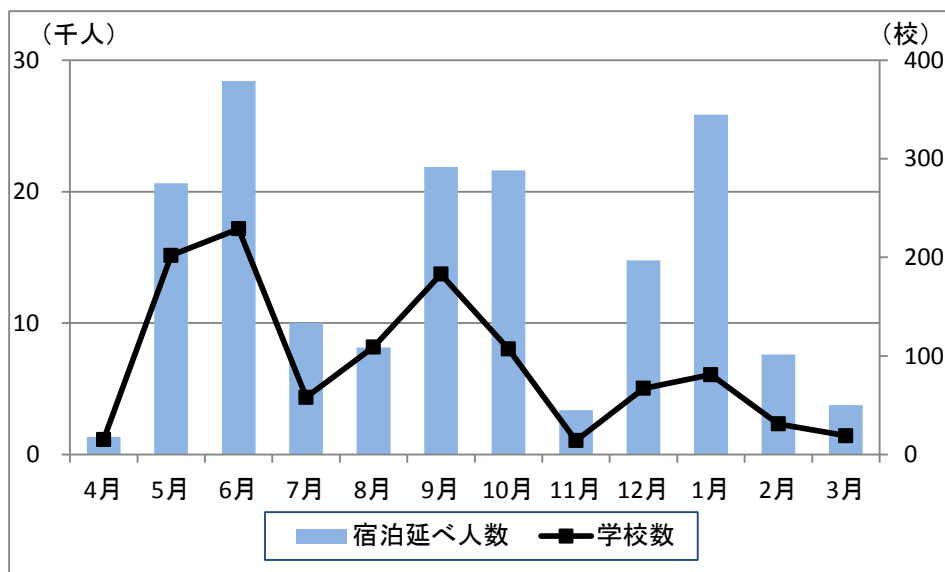


図 3-12 H25 修学旅行生の宿泊数

(3) 修学旅行生の宿泊数発地別内訳

区 分	学校数（校）	宿泊延べ人数 （人）	延べ人数構成 比	前年度比	前年度 宿泊延べ人数 （人）
合 計	1,115	167,417	100.0%	95.6%	175,113
道 内	467	29,308	17.5%	76.8%	38,170
東 北	40	3,770	2.3%	105.9%	3,559
関 東	138	22,559	13.5%	85.5%	26,399
中 部	80	14,879	8.9%	99.8%	14,904
近 畿	126	31,095	18.6%	123.6%	25,156
中 国	105	18,940	11.3%	95.3%	19,884
四 国	80	20,347	12.2%	94.8%	21,469
九州・沖縄	79	26,519	15.8%	103.7%	25,572

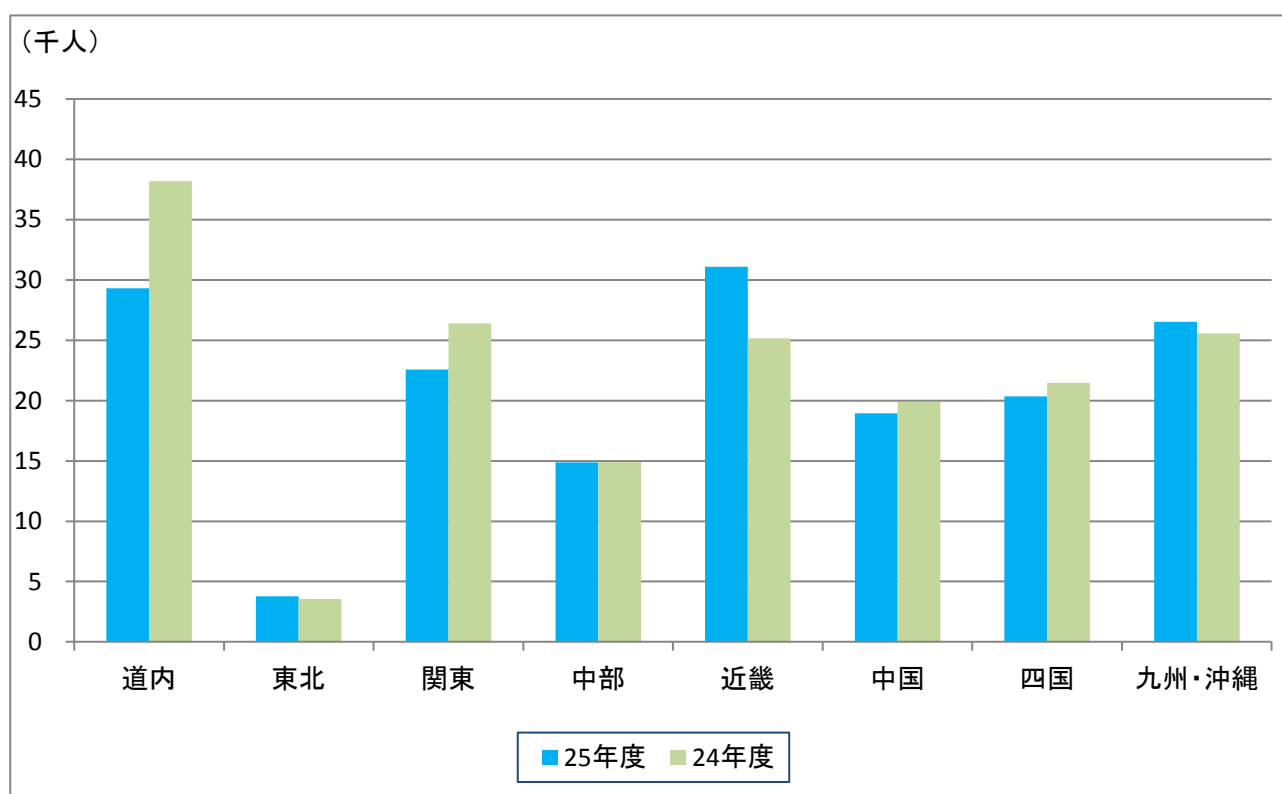


図 3-13 修学旅行生の発地別延べ宿泊者数

6 定山溪地域の宿泊状況

(1) 定山溪地域の宿泊施設軒数、客室数、定員数

年度	各年度末現在		
	合計		
	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)
21年度	26	2,229	9,354
22年度	25	2,154	9,048
23年度	25	2,153	9,097
24年度	24	2,061	8,639
25年度	22	2,021	8,324

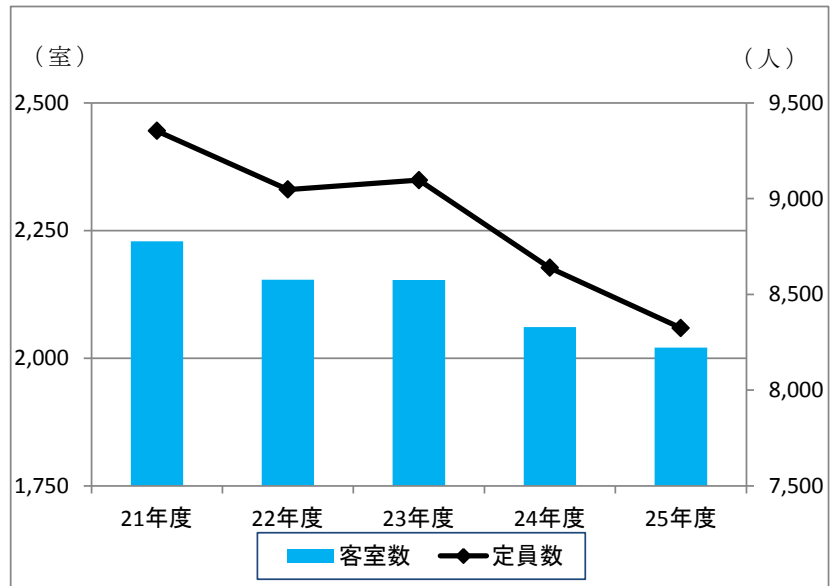


図 3-14 定山溪地域の宿泊施設客室数・定員数の推移

(2) 定山溪地域の宿泊施設利用者数

年度	利用者数 (千人)
21年度	1,227
22年度	1,086
23年度	1,113
24年度	1,193
25年度	1,231

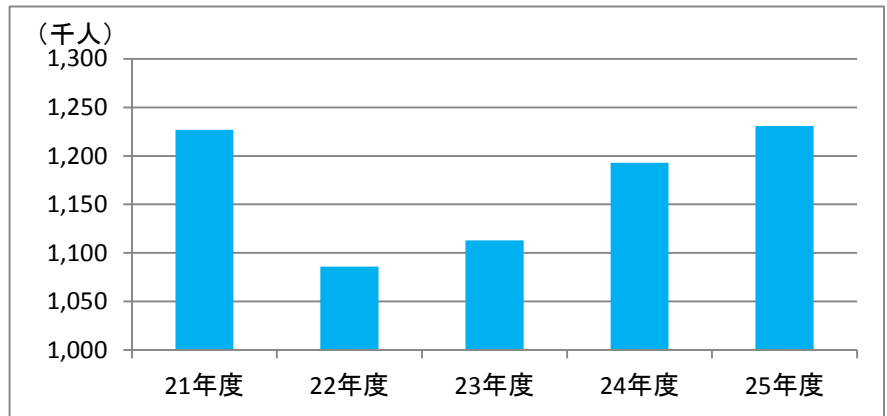


図 3-15 定山溪地域の宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する定山溪地域の「宿泊施設利用者数」は、一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等を含む全ての利用者数です。

ただし、全ての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ8割の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(3) 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

(単位：%)

区 分	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
政府登録施設	65.7	53.5	57.2	59.9	66.3	79.3	69.5	73.7	63.7	60.6	70.1	68.8	65.6
一般施設	69.8	59.7	69.5	70.8	70.3	87.7	78.6	64.0	62.1	65.4	66.4	58.8	58.2
公的施設	32.7	31.2	27.6	30.6	27.0	45.3	42.3	41.4	33.8	30.0	26.8	24.0	33.2

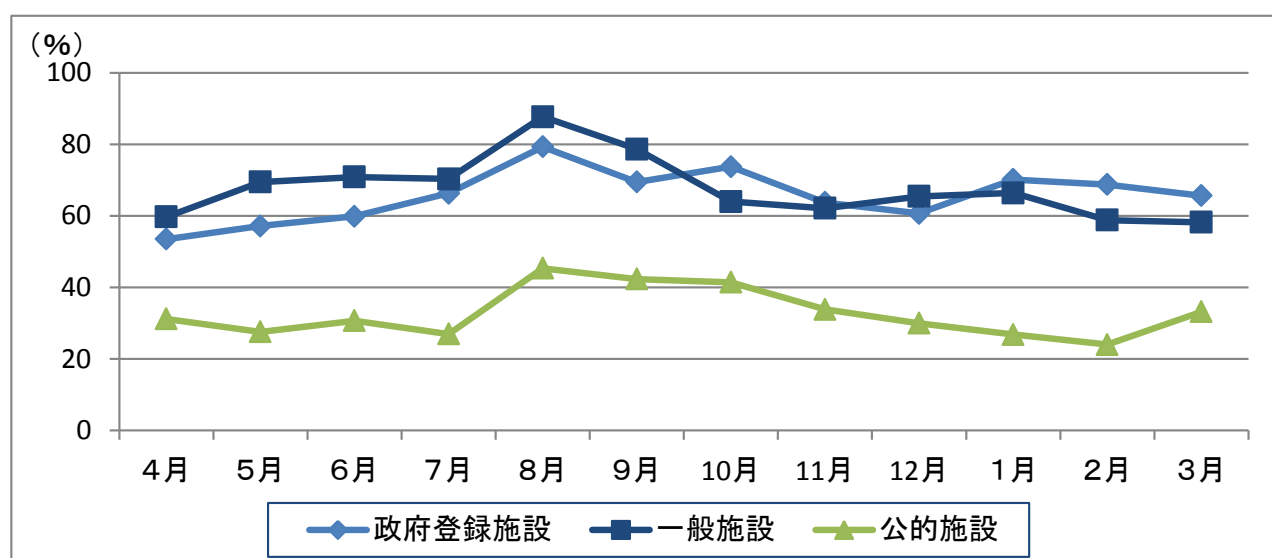


図 3-16 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

(4) 定山溪地域の外国人宿泊者数

ここに掲載する外国人宿泊者数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊者数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊者数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

月	宿泊者数（人）	構成比	前年度比	前年度宿泊者数（人）
平成 25 年 4 月	5,766	4.7%	258.8%	2,228
5 月	7,016	5.7%	259.2%	2,707
6 月	9,833	8.0%	237.6%	4,138
7 月	16,011	13.0%	144.5%	11,078
8 月	14,472	11.8%	126.0%	11,486
9 月	10,077	8.2%	195.2%	5,162
10 月	12,441	10.1%	201.7%	6,169
11 月	8,922	7.3%	174.0%	5,128
12 月	10,535	8.6%	122.3%	8,614
平成 26 年 1 月	9,117	7.4%	180.4%	5,053
2 月	14,543	11.8%	211.3%	6,884
3 月	4,195	3.4%	89.1%	4,706
年度計	122,928	100.0%	167.6%	73,353

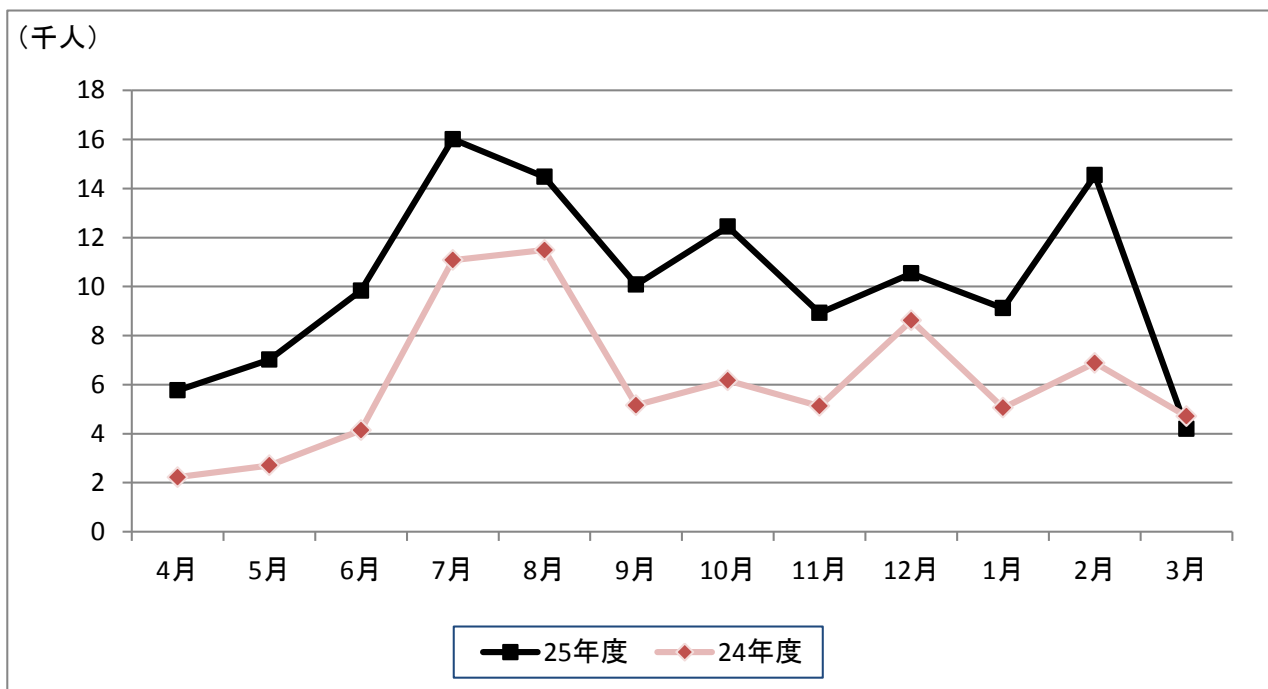


図 3-17 定山溪地域の月別外国人宿泊者数

(5) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

月	学 校 数 (校)	宿泊延べ人数 (人)	延べ人数 構成比
平成 25 年 4 月	3	291	0.9%
5 月	33	2,704	8.0%
6 月	55	4,710	13.9%
7 月	17	5,445	16.1%
8 月	25	1,371	4.1%
9 月	38	3,101	9.2%
10 月	14	2,526	7.5%
11 月	0	0	0.0%
12 月	15	3,980	11.8%
平成 26 年 1 月	17	6,545	19.4%
2 月	3	1,138	3.4%
3 月	6	1,988	5.9%
年度計	226	33,799	100.0%

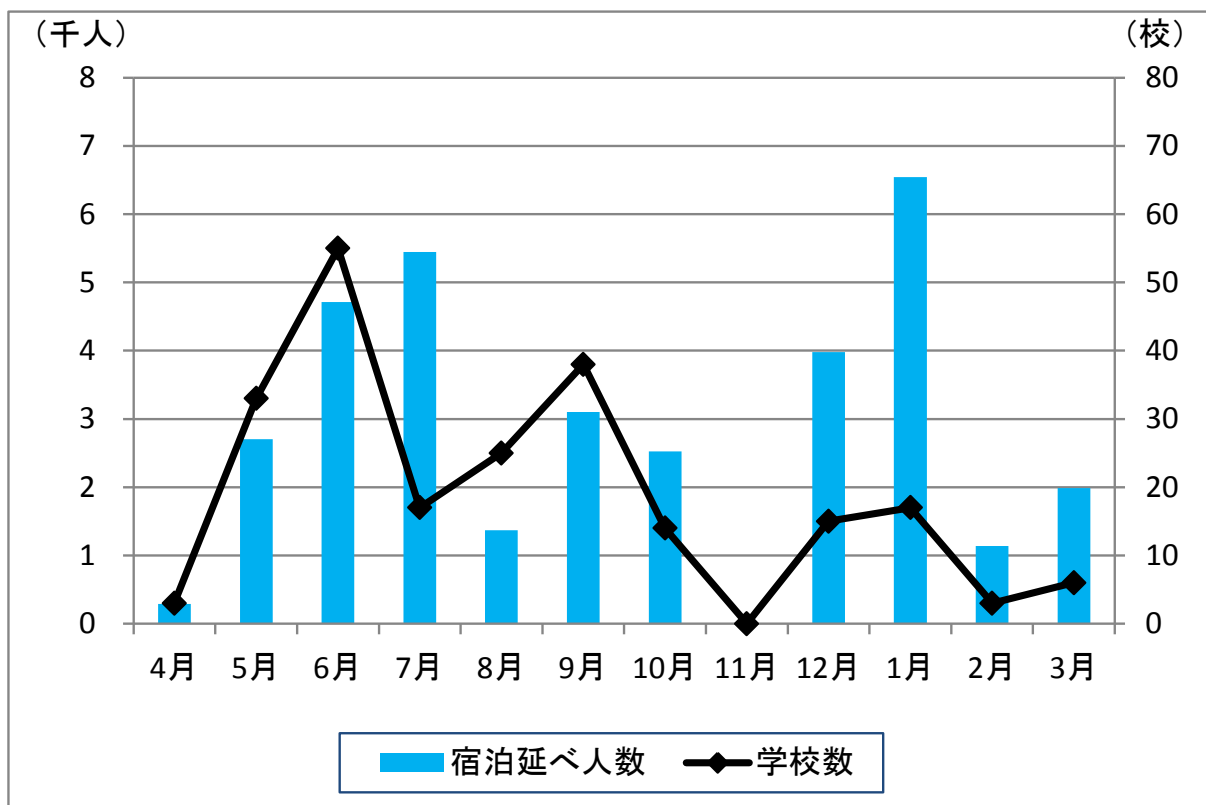


図 3-18 定山溪地域の修学旅行生の月別宿泊数

(6) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊数発地別内訳

発地別	学校数 (校)	宿泊延べ人数 (人)	延べ人数 構成比
合計	226	33,799	100.0%
道内	130	7,604	22.5%
東北	3	195	0.6%
関東	27	4,114	12.2%
中部	5	882	2.6%
近畿	21	5,401	16.0%
中国	12	3,370	10.0%
四国	4	1,033	3.1%
九州・沖縄	24	11,200	33.1%

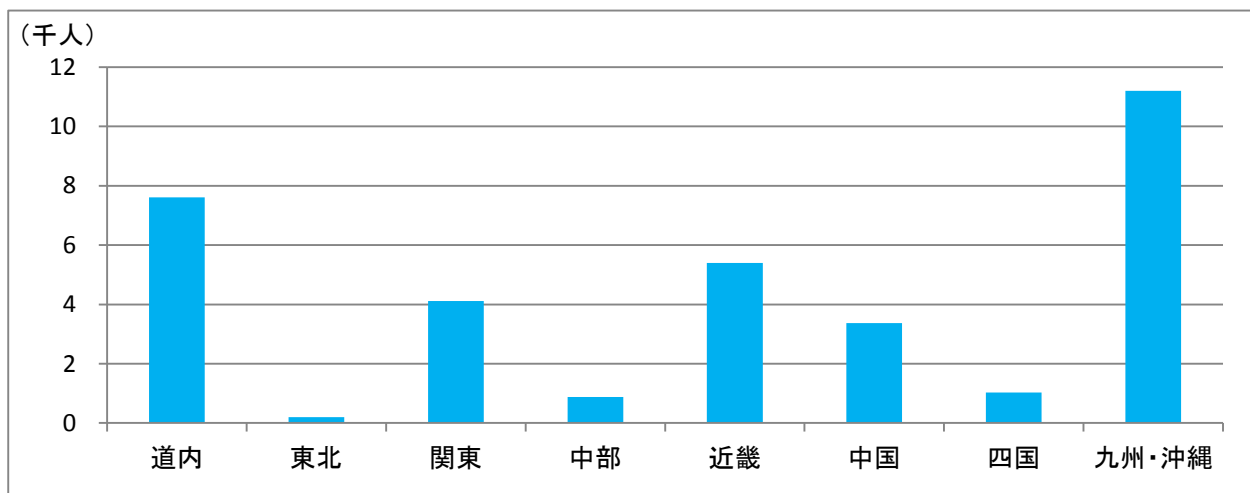


図 3-19 定山溪地域の修学旅行生発地別延べ宿泊者数

第4章 イベントとコンベンション

1 札幌でのイベント開催状況

(1) さっぽろ雪まつり

さっぽろ雪まつりは、昭和25年、市内の中高校生たちが大通公園西7丁目に作った小さな雪像6基からスタートしました。寒く厳しい冬に、わずかの楽しみを求めて集まった市民は5万人を数え、小雪像を囲んでのスクエアダンスや映画会を楽しみました。

回を重ねるごとにその規模は拡大し、第6回から雪像の制作に自衛隊が携わることで、大雪像時代が到来しました。今では国内はもとより世界的に知られる冬の一大イベントになっています。

第65回雪まつりでは、海外の有名建築物や子供たちに人気のキャラクターなどの大雪氷像が「大通会場」に作られ、幅広い年齢層から関心を集めました。また第2会場の「つどーむ会場」は遊びをテーマとし、チューブスライダーや、北海道ならではの体験をテーマとした竹スキーなど、体験型の雪まつりとして好評を博しました。大通会場とつどーむ会場を合わせた観客数は、特に休日が天候に恵まれたことやプロジェクションマッピングが複数会場で実施されたこと等により、前回より1.5%増の240万2千人の人出となりました。



(URL) <http://www.snowfes.com/>

【第65回さっぽろ雪まつりの開催概要】

期 間	平成26年2月5日（水）～11日（火・祝）〔7日間〕	
会 場	大通会場	大通西1～12丁目
	つどーむ会場	札幌市スポーツ交流施設「つどーむ」
	すすきの会場	駅前通（南4～6条）
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会式（大通西7丁目 2月5日） ・ つどーむ会場開会式（つどーむ 2月5日） ・ 国際雪像コンクール 9チーム（大通西11丁目） ・ 市民雪像（大通小雪像83基、中雪像3基、つどーむ小雪像5基） ・ スノーオブジェコンテスト（つどーむ 2月5日） ・ ステージイベント（各会場で会期中、多種多彩なイベントを実施） 	
雪 氷 像 数	198基（大雪像5基、中雪像9基、大氷像2基、その他小雪氷像）	
雪 輸 送 量	5tトラックで約5,068台（1月7日開始）	

【観客数、雪氷像数の推移（過去10年）】

	第56回 (平成17年)	第57回 (平成18年)	第58回 (平成19年)	第59回 (平成20年)	第60回 (平成21年)	第61回 (平成22年)	第62回 (平成23年)	第63回 (平成24年)	第64回 (平成25年)	第65回 (平成26年)
雪像数(基)	304	338	307	290	286	248	254	228	216	198
観客数 (千人)	2,191	1,985	2,101	2,159	2,080	2,433	2,416	2,054	2,367	2,402

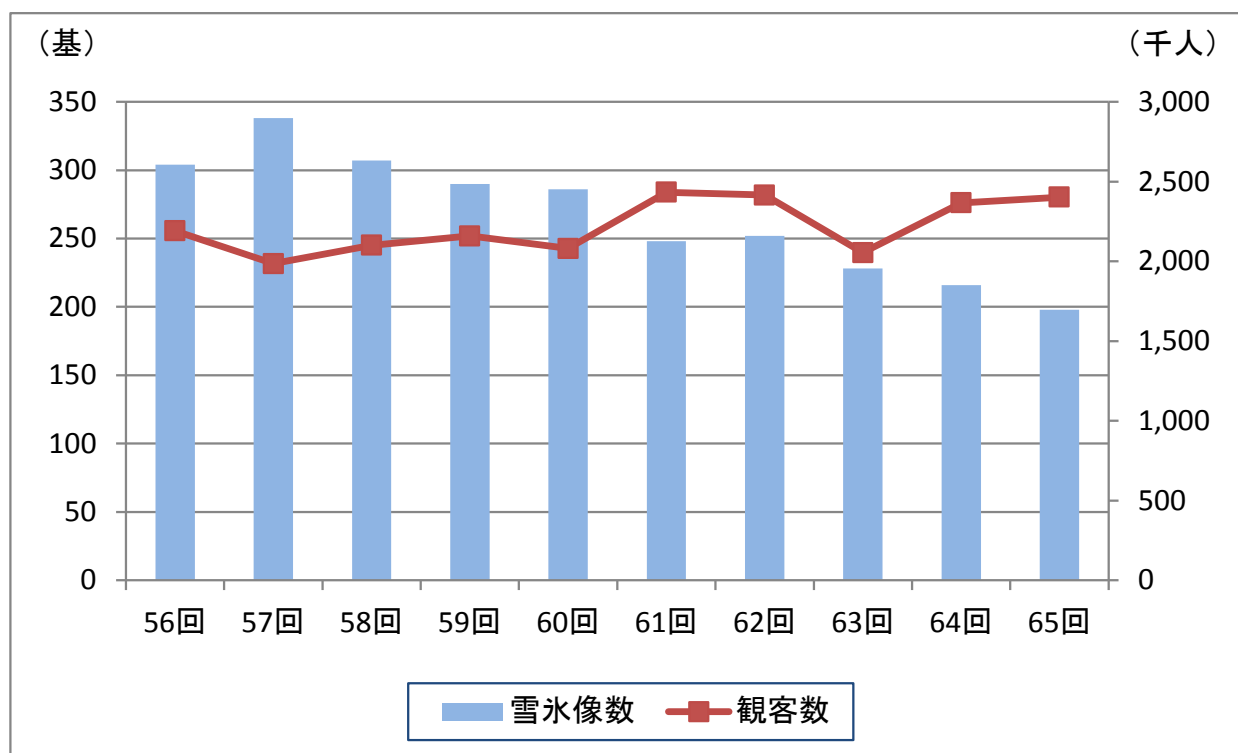


図 4-1 さっぽろ雪まつりの観客数、雪氷像数の推移

(2) YOSAKOIソーラン祭り

高知の「よさこい祭り」で、南国土佐の若者たちが情熱的に踊り舞うさまを目にした札幌の大学生が、翌年の平成4年、その感動を再現する新イベントを札幌に創り出しました。よさこい踊りとソーラン節という、日本の南と北の風物詩を組み合わせた「YOSAKOIソーラン祭り」の誕生です。

鳴子（なるこ）を手にし、あでやかな衣装に身を包んだ踊り子チームのそれぞれが、ソーラン節のオリジナルやアレンジ曲に合わせて独自のよさこい踊りを披露し、市内各会場で腕を競い合います。

平成26年6月の第23回のYOSAKOIソーラン祭りでは、大通公園西8丁目メイン会場にステージサイド席を設けて臨場感あふれる会場としたほか、人数が少なくても魅力あるチームにスポットをあてる企画「U-40（アンダーフォーティ）大会」を実施しました。

祭り最終日のファイナルステージでは、各賞受賞チームの演舞に加えファイナル審査が行われ、今年もっとも感動と元気を与えてくれたチームにYOSAKOIソーラン大賞が授与されました。

期間中、5日間にわたって晴天に恵まれ、会場を訪れた人の数は187万5,000人にのぼりました。

(URL) <http://www.yosakoi-soran.jp/>



提供：YOSAKOIソーラン祭り組織委員会

【第 22・23 回 Y O S A K O I ソーラン祭りの開催概要】

	第 22 回（平成 25 年度）	第 23 回（平成 26 年度）
期 間	平成 25 年 6 月 5 日（水）～9 日（日）	平成 26 年 6 月 4 日（水）～8 日（日）
会 場	大通公園を始めとする市内 21 会場	大通公園を始めとする市内 21 会場
参 加 者	延べ 27,000 人 271 チーム	延べ 27,000 人 270 チーム
うち市内	59 チーム	58 チーム
道内	72 チーム	75 チーム
その他	140 チーム	137 チーム
観 客 数	206 万 3,000 人	187 万 5,000 人

【観客数、参加チーム数、参加者数の推移（過去 10 年）】

	第14回 (平成17年)	第15回 (平成18年)	第16回 (平成19年)	第17回 (平成20年)	第18回 (平成21年)	第19回 (平成22年)	第20回 (平成23年)	第21回 (平成24年)	第22回 (平成25年)	第23回 (平成26年)
参加チーム数	334	350	341	330	316	304	284	271	271	270
参加者(百人)	430	450	430	430	330	300	280	270	270	270
観客数(千人)	2,140	1,860	2,160	2,020	1,790	2,180	2,000	1,980	2,060	1,875

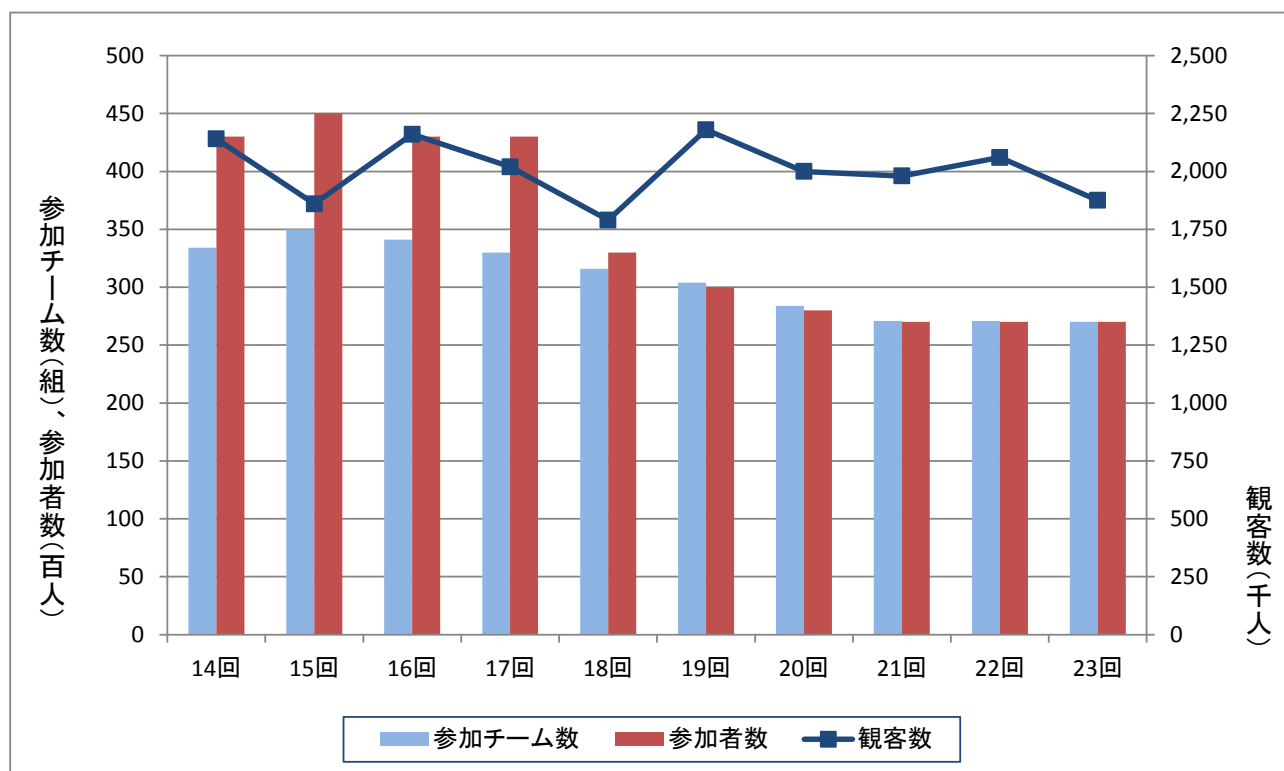


図 4-2 YOSAKOI ソーラン祭りの観客数、参加チーム数、参加者数の推移

(3) さっぽろ夏まつり

昭和 29 年、新たな夏の観光名物の創出を目指して、それまで市内の各団体・地域が独自に実施してきた夏の行事が一つにまとめられました。「さっぽろ夏まつり」の誕生です。

現在、このまつりは毎年 7・8 月に 1 カ月間連続して開催され、大通会場をはじめ、狸まつり、すすきの祭りなど、各団体・各地域の催しものから構成されています。そしてこのイベントの中心となっているのがビアガーデンと盆踊りです。



まつりの前半には、「福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン」が開催され、ジョッキ数十万杯分の生ビールが市民や観光客ののどを潤します。後半に催される「北海盆踊り」では、提灯の列に彩られた夜の大通にやぐら太鼓が鳴り響き、大勢の市民と観光客で踊りの輪が広がっていきます。

(URL) <http://www.sapporo-natsu.com/>

【第 61 回さっぽろ夏まつりの開催概要】

期 間：平成 26 年 7 月 18 日（金）～8 月 20 日（水）〔34 日間〕

行事等

行 事 ・ 会 場		日 程
大 通	福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン (西 4～8、10・11 丁目)	7 月 18 日～8 月 15 日
	北海盆踊り (西 2 丁目)	8 月 14 日～20 日
	「仮装コンクール」(西 2・3 丁目)	8 月 20 日
	さっぽろバザール (西 5・6 丁目)	8 月 19 日～20 日
狸 小 路	第 61 回狸まつり	7 月 18 日～8 月 20 日
すすきの	第 50 回すすきの祭り	8 月 6 日～9 日

【ビール消費量および盆踊り参加者数の推移（過去 10 年）】

	第52回 (平成17年)	第53回 (平成18年)	第54回 (平成19年)	第55回 (平成20年)	第56回 (平成21年)	第57回 (平成22年)	第58回 (平成23年)	第59回 (平成24年)	第60回 (平成25年)	第61回 (平成26年)
ビール消費 量(kℓ)	428	575	459	539	520	416	474	457	468	454
盆踊り参加 者(千人)	84	87	101	108	91	115	103	118	108	124
平均最高気 温(℃)	27.0	27.9	26.4	26.4	25.8	27.8	27.4	27.2	28.1	25.3

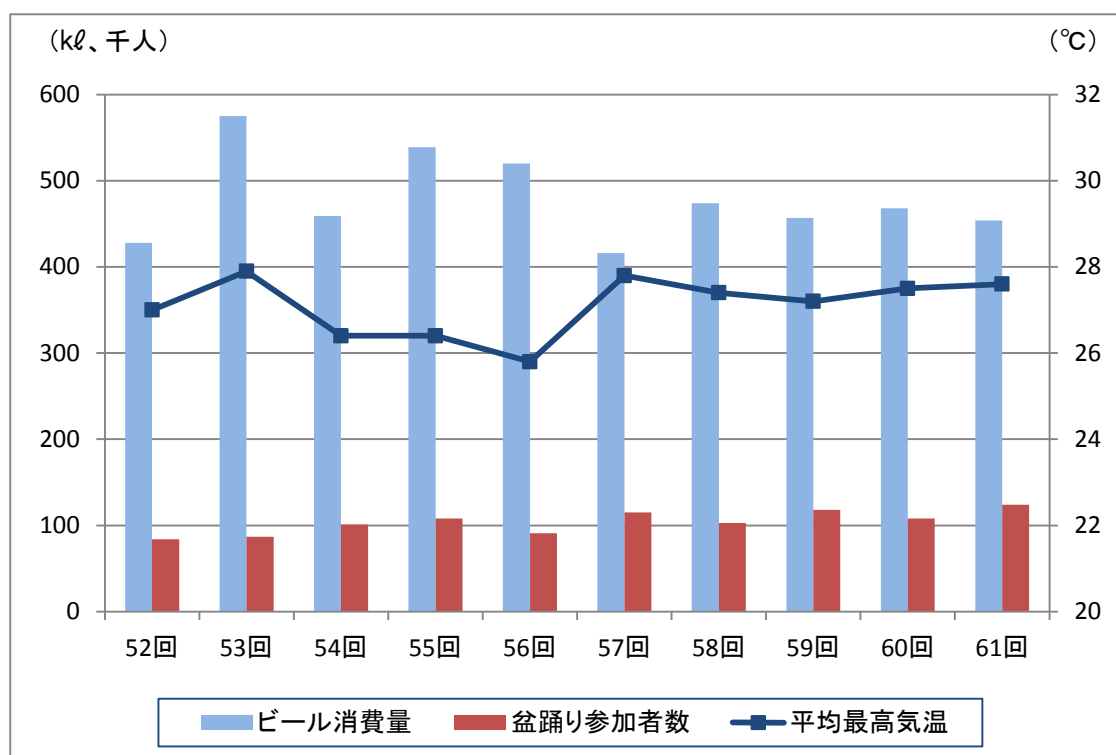


図 4-3 さっぽろ夏まつりのビール消費量及び盆踊り参加者数、平均最高気温の推移

(4) さっぽろライラックまつり

明治期に米国からもたらされて以来、ライラック（別名リラ）は多くの市民に愛され、街角や庭先を飾ってきました。昭和 34 年に「ロマンのまちらしい札幌のまつりを」という文化団体や芸術・文化人らの呼びかけで、ライラックまつりは始まりました。昭和 35 年には、札幌市の人口 50 万人突破を記念して行われた市民投票で、市の花・木・鳥を決めた際に「札幌の木」として選ばれています。



毎年 5 月下旬の開花時期にあわせて開催される「さっぽろライラックまつり」は、半年あまりの長い冬からの解放と野外散策の季節の到来を市民に告げるイベントであり、平成 26 年で 56 回目を迎えました。会場となる大通公園では、これまで 5 日間だった開催期間を 10 日間に延長し、小・中・高校生による吹奏楽・合唱などが行われる「ライラック音楽祭」や茶道の各流派による「野だて」などの文化行事が多数行われたほか、道内のワイナリーの個性豊かなワインと道産食材の料理を楽しむ「ワインガーデン」も人気を博しました。

また、第 2 会場としての川下公園（白石区）でも、ライラックの森を公園職員が案内する「ライラックツアー」やライラックの森を回る「ライラックスタンプラリー」などの各種イベントを開催しました。

(URL) <http://lilac.sapporo-fes.com/>

【第 55・56 回さっぽろライラックまつりの開催概要】

	第 55 回（平成 25 年度）		第 56 回（平成 26 年度）	
会 場	大通公園西 4～7 丁目	川下公園	大通公園西 5～7 丁目	川下公園
期 間	平成 25 年 5 月 22 日（水） ～26 日（日）	6 月 1 日（土） 6 月 2 日（日）	平成 26 年 5 月 16 日（金） ～25 日（日）	5 月 31 日（土） 6 月 1 日（日）
行 事 等	苗木プレゼント、ライラック写生コーナー、野だて、ライラック音楽祭、似顔絵コーナー、スタンプラリー、折紙教室、麦わら細工体験コーナー、万華鏡の体験・展示コーナー、喫茶コーナー、ワインガーデン、ライラック展示・相談コーナー 他			
観 客 数	398,000 人		498,900 人	

(5) さっぽろ菊まつり

昭和 30 年代の園芸ブームに乗って菊作りの愛好者が増え、市民の関心が高まる中、それまで独自に行われていた小規模な同好会の活動が一本化され、昭和 38 年に全市的なイベントとして「さっぽろ菊花展」が誕生しました。第 5 回からは、名称が「さっぽろ菊まつり」に変わり、展示会から市民も催しの参加者となって共に楽しむまつりとなりました。



また、昭和 49 年からは、さっぽろ地下街を会場とし、全国でも例のない屋内型の菊まつりとして、札幌市の秋の恒例行事として市内外に定着しました。さらに、平成 23 年より、様々なイベントの実施が可能な札幌駅前通地下広場に主要会場を移し、菊花総合花壇の創設や、伝統的な芸術文化行事による和を基調とした空間演出などを併せて実施しています。

(URL) <http://kiku.sapporo-fes.com/>

【2013 さっぽろ菊まつりの開催概要】

期 間	平成 25 年 11 月 1 日（金）～11 月 4 日（月・祝）〔4 日間〕
会 場	札幌駅前通地下広場（北 1 条～北 4 条の交差点広場、憩いの空間） さっぽろ地下街オーロラタウン（オーロラプラザ）
行 事 等	菊花プレゼント、菊花展、初心者相談コーナー、菊づくり講習会
出 展 数	974 点

(6) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和 56 年に、秋の観光シーズンと「さっぽろ雪まつり」をつなぐイベントとして始められ、当初は大通公園の西 2 丁目のみを会場に 1,048 個の電球からスタートしました。現在は、大通公園に加え、駅前通り、南一条通りを会場とするに至り、45 万個もの電球が飾られた様々なシンボルオブジェや立木が東西・南北両方向に街を貫きます。



(URL) <http://www.white-illumination.jp/>

【第 33 回さっぽろホワイトイルミネーションの開催概要】

会 期	大 通 会 場 [大通西 1～3 丁目]	平成 25 年 11 月 22 日(金)～ 平成 25 年 12 月 25 日(水) 34 日間
	駅前通り会場 [北 4 条～南 4 条]	平成 25 年 11 月 22 日(金)～ 平成 26 年 2 月 11 日(火・祝) 82 日間
	南一条通り会場 [南 1 西 1～西 3]	平成 25 年 11 月 22 日(金)～ 平成 26 年 2 月 14 日(金) 85 日間
点 灯 時 間	16 時 30 分～22 時 00 分 (12 月 21 日～25 日は 24 時まで)	
総 電 球 数	450,000 個	
行 事 等	ツインクルナイツ 大通西 1・2・3 丁目 平成 25 年 11 月 22 日(金)～12 月 25 日(水) さっぽろホワイトイルミネーションコラボレートライブ 2013 Zepp 札幌 平成 25 年 12 月 21 日(土)	

(7) さっぽろオータムフェスト

さっぽろオータムフェストは、「北海道・札幌の食」をメインテーマとし、札幌市内の魅力発信はもとより、道内市町村や民間事業者との連携を図り、道内各地域のアンテナショップとして、北海道全体の活性化に貢献することを目的に平成 20 年からスタートしました。

平成 26 年のさっぽろオータムフェスト 2014 では会場を拡大し、道内各市町村で採れた農産物や海産物、地元の食材を生かした個性あるご当地のグルメ、道産の酒やおつまみといった各地の特選品が並び、200 万人を超える多くの来場者に秋の味覚をお楽しみいただきました。

また、観光客や来場者に札幌市内を周遊していただくことを目的に、創成川東、円山、すすきの、藻岩山、札幌駅及び定山溪の各地区と連携をしています。

この各エリアへの交通手段としてベロタクシーやポロクルとも連携を行いました。

(URL) <http://www.sapporo-autumnfest.jp/>



【さっぽろオータムフェスト 2014 の開催概要】

期 間	平成 26 年 9 月 12 日（金）～28 日（日）〔17 日間〕
会 場	大通公園 1 丁目、5 丁目～8 丁目、10 丁目、11 丁目
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープニングセレモニー（6 丁目野外ステージ 9 月 12 日） ・ さっぽろオクトーバーフェスト 2014（1 丁目） ・ 北海道の新・ご当地グルメ＆ラーメン祭り 2014（5 丁目） ・ あおぞら×ほしぞら 大通バザールアミーゴ！（6 丁目） ・ 大通公園 7 丁目 BAR（7 丁目） ・ 札幌大通ふるさと市場（8 丁目） ・ 驚きと発見の祭典“Oh!ドリーファーム”（10 丁目） ・ さっぽろハピネステリア（11 丁目）

【来場者数の推移】

	第 1 回 (平成 20 年)	第 2 回 (平成 21 年)	第 3 回 (平成 22 年)	第 4 回 (平成 23 年)	第 5 回 (平成 24 年)	第 6 回 (平成 25 年)	第 7 回 (平成 26 年)
来場者数 (千人)	724	1,304	1,115	1,306	1,558	1,647	2,009

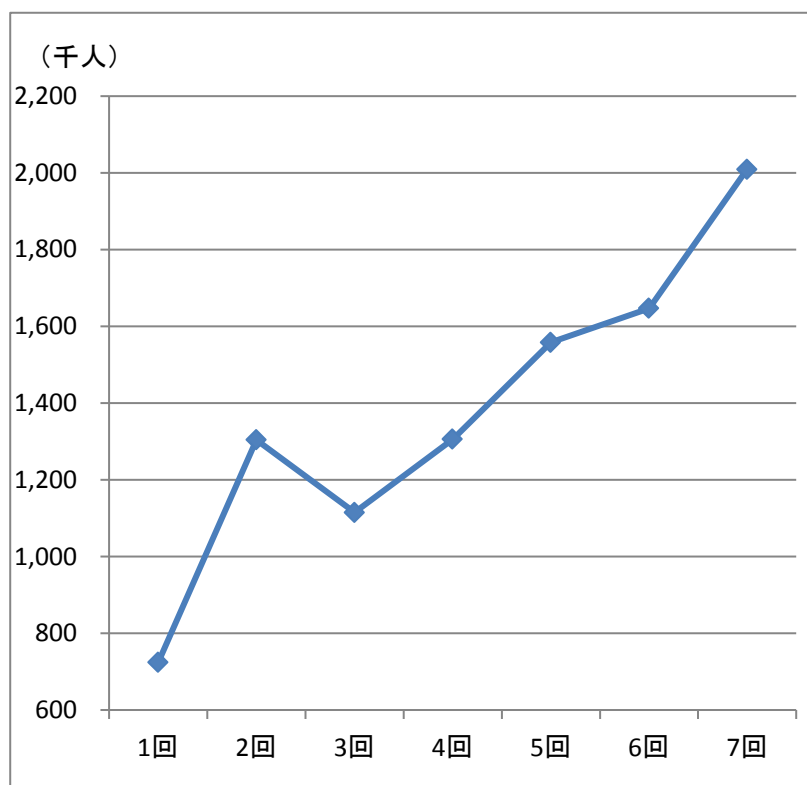


図 4-4 さっぽろオータムフェスト来場者数推移

2 札幌でのコンベンション開催状況

(1) 札幌での主なコンベンション開催状況

(単位：件、%)

年 度	合 計		国際会議	全国会議	全道会議
	件 数	前年比(%)	件 数	件 数	件 数
20年度	1,059	111.2	109	183	767
21年度	987	93.2	87	104	796
22年度	1,050	106.4	83	164	803
23年度	904	86.1	83	154	667
24年度	1,135	125.5	60	135	940
25年度	1,105	97.3	86	99	920

(注) 関係機関、市内各大学各種団体に照会し、回答のあったものについて集計。

(2) 札幌コンベンションセンター稼働率（平成25年度）

	利用日(日)	稼働率(%)
大ホール	291	83.9
特別会議場	191	55.0
中ホール	250	72.0
小ホール	247	71.2
会議室(15室)	265	76.4

総来場者数	348,109 人
-------	-----------

(注) 稼働率は、営業日数347日で計算。

参 考

国際コンベンション開催状況の他都市との比較

(単位：件)

2011年（平成23年）			2012年（平成24年）			2013年（平成25年）		
順位	都 市	件 数	順位	都 市	件 数	順位	都 市	件 数
1	東京（23区）	470	1	東京（23区）	500	1	東京（23区）	531
2	福岡	221	2	福岡	252	2	福岡	253
3	横浜	169	3	京都	196	3	横浜	226
4	京都	137	4	横浜	191	4	京都	176
5	名古屋	112	5	大阪	140	5	大阪	172
6	神戸	83	6	名古屋	126	6	名古屋	143
7	札幌	73	7	千里地区	113	7	千里地区	113
8	大阪	72	8	神戸	92	8	神戸	93
9	千里地区	54	9	仙台	81	9	札幌	89
10	つくば地区	46	10	札幌	61	10	仙台	77

(注) 「つくば地区」とはつくば市、土浦市を指す。

「千里地区」とは豊中市、吹田市、茨木市、高槻市、箕面市を指す。

<資料> 日本政府観光局（JNTO）国際会議統計

第5章 参考資料

1 観光施設の利用状況

(1) 主な観光施設利用者数

(単位：人)

施設名	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	前年度比
円山動物園	923,503	832,419	791,754	748,321	959,431	128.2%
モエレ沼公園	829,787	792,694	666,050	704,970	728,280	103.3%
サッポロさとらんど	568,503	589,960	647,010	653,220	674,780	103.3%
藻岩山 ※1	479,195	0	126,327	658,090	629,174	95.6%
滝野すずらん丘陵公園	571,242	600,562	593,616	635,230	518,831	81.7%
白い恋人パーク	359,513	394,607	374,080	432,801	515,320	119.1%
北海道庁旧本庁舎	363,074	391,724	317,284	397,373	408,542	102.8%
札幌芸術の森	356,219	415,908	322,289	349,176	401,419	115.0%
羊ヶ丘展望台	359,936	357,293	344,414	390,054	398,983	102.3%
大倉山ジャンプ競技場	427,674	346,658	342,171	337,479	373,462	110.7%
テレビ塔展望台	359,975	343,934	306,761	317,622	322,413	101.5%
北海道立近代美術館	236,321	221,215	202,344	257,269	266,428	103.6%
JRタワー展望室 T38	249,358	285,589	242,879	240,505	253,784	105.5%
時計台	171,751	180,076	167,122	175,777	176,714	100.5%
サンピアザ水族館	137,963	130,124	143,392	138,451	160,637	116.0%
北海道開拓の村	140,596	131,879	121,470	121,256	125,715	103.7%
札幌市資料館	142,863	132,167	134,761	124,064	124,026	100.0%
北海道大学総合博物館	69,646	104,661	105,583	97,899	123,979	126.6%
観覧車NORIA	120,600	111,500	107,650	109,600	115,690	105.6%
札幌ウィンタースポーツミュージアム	86,701	64,165	89,676	86,272	108,303	125.5%
豊平峡	74,856	74,062	67,259	64,846	78,176	120.6%
豊平川さけ科学館	84,916	74,421	74,509	68,127	78,109	114.7%
札幌市青少年科学館 ※2	328,168	358,112	373,619	366,679	65,304	17.8%
札幌市アイヌ文化交流センター	47,035	47,586	46,810	50,343	56,455	112.1%
北海道立文学館	42,325	49,040	40,834	49,614	51,943	104.7%
オートリゾート滝野	50,282	47,954	46,625	51,732	46,650	90.2%
札幌市下水道科学館	37,930	43,254	48,890	42,280	45,900	108.6%
北海道開拓記念館 ※3	67,889	81,942	98,101	96,777	43,422	44.9%
札幌ドーム(ドームツアー、展望台等利用者)	61,867	59,302	50,351	41,449	42,378	102.2%
北大附属植物園	45,094	46,515	42,968	43,020	41,961	97.5%
宮の森ジャンプ競技場	37,755	28,304	29,007	31,668	32,951	104.1%
雪印メグミルク 酪農と乳の歴史館	20,268	23,466	18,358	18,779	20,290	108.0%
定山溪自然の村	17,520	17,475	16,270	15,890	16,806	105.8%
エリエールスクエア札幌 渡辺淳一文学館	13,799	14,851	13,943	13,700	15,153	110.6%
八窓庵	12,101	13,427	13,868	13,835	11,760	85.0%
旧永山武四郎邸	5,375	5,545	6,042	6,047	6,234	103.1%
本郷新記念札幌彫刻美術館	6,894	7,841	8,355	7,026	5,681	80.9%
清華亭	8,930	9,534	7,396	8,282	4,982	60.2%
エドウィンダン記念館	5,634	5,891	5,551	5,807	4,279	73.7%
琴似屯田兵村兵屋跡	3,949	1,667	4,882	3,618	4,023	111.2%
北海道鉄道技術館	1,695	2,293	1,781	2,374	2,955	124.5%
旧黒岩家住宅	2,600	2,662	2,893	3,289	2,825	85.9%
札幌村郷土記念館	3,578	3,931	4,295	4,941	2,563	51.9%
新琴似屯田兵中隊本部	2,041	2,159	2,131	1,883	2,001	106.3%
札幌市公文書館 ※4	2,096	2,006	2,936	412	1,726	418.9%
豊平館 ※5	11,922	13,117	12,893	0	0	0.0%

- ※1 平成22年4月から平成23年12月まで、ロープウェイ及び展望施設等改修工事のため休業。
平成21年度までは、ロープウェイ延べ利用者数と観光自動車道利用者数の合算。平成23年度以降は4月～11月のもりすカー延べ利用者数と12月～3月のロープウェイ延べ利用者数の合算。
- ※2 平成25年5月から平成26年4月まで休館。
- ※3 平成25年11月から平成27年春まで休館予定。
- ※4 平成24年5月から平成25年3月まで休館。平成25年7月「札幌市文化資料室」から名称変更。
- ※5 平成24年4月から休館。

(2) 主な集客施設観客数

(単位：人)

施 設 名	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	前年度比 %
札幌コンサートホール Kitara	420,361	399,141	386,590	393,542	372,479	94.6%
札幌ドーム	2,974,296	2,345,955	2,973,294	2,779,192	2,657,256	95.6%

(3) スキー場リフト利用状況（リフト利用延べ人数）

(単位：千人)

年 度	合 計	サッポロ テイネ	ばんけい	藻岩山	フッズ スノー エリア	札幌 国際
21 年度	8,034	2,452	1,739	1,291	872	1,680
22 年度	7,657	2,359	1,599	1,334	768	1,597
23 年度	7,528	2,295	1,510	1,337	845	1,541
24 年度	7,453	2,263	1,610	1,313	760	1,507
25 年度	7,854	2,349	1,621	1,361	810	1,713
前年度比 (%)	105.4	103.8	100.7	103.7	106.6	113.7
25～26 年 営業期間		11/30 ～5/6	12/20 ～4/6	12/24 ～3/31	12/14 ～3/31	11/22 ～5/6

2 定期観光バス利用者数（北海道中央バス）

（単位：人）

コース名	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	前年度比 (%)	備考
さっぽろ散策バス （路線バス）	4,020	28,725	14,977	16,530	21,719		
さっぽろうお〜く （路線バス）	297,000	301,000	291,000	291,400	329,000		
<春～秋季>合計	22,474	19,935	17,509	28,376	33,538		
2階建てバス 白い恋人 パークと場外市場コース	5,014	4,317	4,899	6,666	6,805		※多言語案内ツアー
2階建てバス 大倉山& 羊ヶ丘展望台コース	4,167	4,200	3,873	4,649	5,336		21年4月より運行 ※多言語案内ツアー
春の札幌1日コース				165	128		
晩秋の札幌1日コース				268	138		
秋の豊平峡と紅葉ゴンドラ 小樽散策コース				310	263		
北海道を知る・学ぶサッポ ロ歴史めぐりコース				839	887		※多言語案内ツアー
札幌夜景ディナーコース （藻岩山&大倉山さっぽろ夜景コース）				3,016	2,698		
札幌もいわ山夜景バスコー ス				2,916	5,011		
すずらんコース （午前・午後）	5,854	5,658	5,627	5,211	5,713		
札幌・小樽早巡りコース （白い恋人パークと小樽運 河散策）	585	1,688	1,959	1,288	2,816		
札幌おまかせ満腹コース		802	1,151	3,048	3,743		
<冬季>合計	6,590	6,976	6,892	9,958	11,947		
2階建てバス 白い恋人 パークと場外市場コース	1,916	1,912	2,503	2,858	2,693		※多言語案内ツアー
2階建てバス 午後の札幌 遊覧バスコース	1,277	1,249	1,314	1,498	1,280		※多言語案内ツアー
冬の藻岩山夜景バス					2,108		
藻岩山&大倉山冬の夜景コース			923	1,411	1,214		
大倉山&藻岩山サッポロ★トリッ プ			550	417	319		※多言語案内ツアー
北海道を知る・学ぶサッポロ歴史 めぐりコース				317	173		※多言語案内ツアー
冬の札幌おまかせ満腹コー ス	550	603	650	1,868	2,182		
【氷上の釣り体験】 わかさぎ釣り体験コース				377	436		
冬の小樽・札幌早めぐり コース		890	952	1,212	1,542		

3 北海道さっぽろ「食と観光」情報館・北海道さっぽろ観光案内所利用者数 (単位:人)

		23 年度	24 年度	25 年度	前年度比
「食と観光」 情報館 入館者数	合 計	1,604,587	1,545,658	1,576,732	102.0%
	一日平均	4,384	4,235	4,319	102.0%
北海道さっぽろ 観光案内所 利用者数	合 計	143,861	147,099	154,524	105.0%
	一日平均	393	403	423	105.0%
外国人利用者数	合 計	22,701	31,575	43,400	139.5%
外国人 利用者数 (国別内訳) ※案内所の職員 が対応した人数	台 湾	2,289	2,956	3,868	130.9%
	香 港	3,679	4,092	4,615	121.6%
	中 国	1,040	1,756	3,075	175.1%
	韓 国	4,549	4,928	5,254	106.6%
	シンガポール	1,511	2,262	3,716	164.3%
	その他アジア	2,012	4,715	7,832	166.1%
	欧 米	3,851	5,426	6,855	126.3%
	オーストラリア (オセアニア)	905	1,100	1,206	109.6%
	その他	184	270	16	5.9%

※所在地

- ・北海道さっぽろ「食と観光」情報館
札幌市北区北6条西4丁目 JR札幌駅西コンコース
- ・北海道さっぽろ観光案内所
北海道さっぽろ「食と観光」情報館内

4 札幌発着航空路線

(1) 国内線

平成 26 年 9 月 1 日現在

発着空港	地 方	路 線		航空会社
		都道府県	空 港	
新 千 歳	北 海 道	—	函 館	A N A
			稚 内	A N A
			利 尻	A N A
			女 満 別	A N A J A L
			たんちょう釧路	A N A
			根室中標津	A N A
	東 北	青 森 県	青 森	A N A J A L
		岩 手 県	いわて花巻	J A L
		宮 城 県	仙 台	A N A J A L A D O S K Y I B X
				A N A J A L
				A D O
		福 島 県	福 島	A D O
	関 東	茨 城 県	茨 城	S K Y
		千 葉 県	成 田	A N A J A L S K Y J J P V N L
				A N A J A L A D O S K Y
				A N A J A L A D O S K Y
		東 京 都	羽 田	A N A J A L A D O S K Y
	中 部	新 潟 県	新 潟	A N A J A L A D O
		富 山 県	富山きときと	A D O
		石 川 県	小 松	A D O
		長 野 県	信州まつもと	F D A
		静 岡 県	富士山静岡	A N A F D A
		愛 知 県	中 部	A N A J A L S K Y J J P
	近 畿	大 阪 府	伊 丹	A N A J A L I B X
			関 西	A N A J A L A P J J J P
		兵 庫 県	神 戸	A N A A D O S K Y
				A N A A D O S K Y

発着空港	地 方	路 線		航空会社
		都道府県	空 港	
新千歳空港	中 国	岡 山 県	岡 山	A D O
		広 島 県	広 島	A N A J A L
		鳥 取 県	米子鬼太郎	S K Y
	九 州	福 岡 県	福 岡	A N A J A L S K Y
		沖 縄 県	那 覇	A N A
丘 珠	北 海 道	－	函 館	H A C
			たんちょう釧路	H A C
			利 尻	H A C
	東 北	青 森 県	三 沢	H A C

注) 航空会社欄の ANA は全日本空輸、JAL は日本航空、JJP はジェットスター・ジャパン、VNL はバニラエア、APJ はピーチ、ADO は AIRDO、SKY はスカイマーク、FDA はフジドリームエアラインズ、HAC は北海道エアシステム、IBX は IBEX エアラインズを示す。

(2) 国際線

平成 26 年 9 月 1 日現在

発着空港	路 線	航 空 会 社	便 数
新 千 歳	北 京	中国国際航空	週 4 便
	グ ア ム	ユナイテッド航空	週 2 便
	香 港	キャセイパシフィック航空	週 4 便
	釜 山	大韓航空	週 3 便
	ソウル（仁川）	大韓航空	週 14 便
		ジンエアー	週 5 便
		ティーウェイ航空	週 5 便
	上 海（浦東）	中国東方航空	週 7 便
	台 北（桃園）	エバー航空	週 7 便
		チャイナエアライン	週 7 便
		トランスアジア航空	週 2 便
	ホ ノ ル ル	ハワイアン航空	週 3 便
	バ ン コ ク	タイ国際航空	週 7 便
	ユジノサハリンスク	オーロラ航空	週 2 便

5 気象概況

(札幌管区気象台発表の数値を基礎に集計)

年 度	気温 (℃)			日照 時間 (時間)	降水量 (mm)	降雪 量 (cm)	寒暖日数 ¹⁾			
	平均	最高	最低				真夏日	夏日	冬日	真冬日
平 年 ²⁾	8.9	—	—	1,740.4	1,106.5	597	8.0	49.1	124.8	45.0
平成 21 年度	9.1	31.2	-12.6	1,626.9	1,073.0	484	4	37	124	37
22 年度	9.9	34.1	-10.1	1,653.0	1,324.0	479	20	79	115	34
23 年度	8.9	33.8	-12.1	1,746.5	1,176.5	394	11	65	132	60
24 年度	9.4	32.9	-13.5	1,749.1	1,432.5	642	20	72	135	62
25 年度	9.4	33.1	-14.3	1,671.6	1,285.0	476	9	69	103	53
平成 25 年 4 月	6.3	16.4	-1.5	128.1	115.0	5	—	—	1	—
5 月	11.3	27.6	2.2	142.1	61.5	—	—	3	—	—
6 月	17.6	29.2	9.7	233.2	62.0	—	—	11	—	—
7 月	22.5	33.1	15.9	215.4	54.5	—	4	26	—	—
8 月	23.1	31.7	14.9	142.0	183.5	—	5	23	—	—
9 月	18.8	28.6	6.6	149.6	173.0	—	—	6	—	—
10 月	12.9	24.6	3.7	125.2	131.0	—	—	—	—	—
11 月	6.3	16.4	-3.0	98.7	116.0	20	—	—	5	—
12 月	0.8	11.0	-5.6	75.2	124.0	101	—	—	19	6
平成 26 年 1 月	-4.1	8.5	-11.4	87.8	111.5	148	—	—	29	22
2 月	-3.5	7.8	-14.3	118.8	89.0	118	—	—	27	17
3 月	0.5	13.6	-8.0	155.5	64.0	84	—	—	22	8

1) 真夏日とは最高気温が 30.0℃以上の日、夏日とは最高気温が 25.0℃以上の日、冬日とは最低気温が 0.0℃未満の日、真冬日とは最高気温が 0.0℃未満の日をいう。

2) 昭和 56 年 (1981 年) から平成 22 年 (2010 年) までの平均値。

6 札幌観光のあゆみ

年 度	沿 革
大正 11(1922)年度	市制施行。
昭和 2 (1927)年度	公会堂として豊平館新館完成。
6 (1931)年度	大倉山シャンツェ竣工。
11(1936)年度	札幌観光協会設立。
12(1937)年度	札幌－東京間定期航空開始。
21(1946)年度	定山溪観光協会設立。
24(1949)年度	第 1 回さっぽろ雪まつり開催。
26(1951)年度	円山動物園開園。
28(1953)年度	札幌－千歳間（国道 36 号線）弾丸道路舗装完成。
29(1954)年度	第 1 回さっぽろ夏まつり、第 1 回狸まつり開催。
32(1957)年度	テレビ塔完成。藻岩山観光自動車道完成。
33(1958)年度	もいわ山ロープウェイ営業開始。豊平館、中島公園内に移築。
34(1959)年度	第 1 回さっぽろライラックまつり開催。ポートランド市と姉妹都市提携調印。羊ヶ丘展望台開設。さっぽろ夏まつりのビアガーデンを初めて開催。
35(1960)年度	市民の投票により札幌の花（スズラン）、木（ライラック）、鳥（カッコウ）を決定。
38(1963)年度	第 1 回さっぽろ菊まつり開催。
40(1965)年度	第 1 回定山溪かっぱ祭り開催。第 1 回すすきの祭り開催。
45(1970)年度	時計台が重要文化財に指定される。90m級大倉山ジャンプ競技場完成。
46(1971)年度	第 11 回冬季オリンピック大会開催。北海道開拓記念館オープン。
47(1972)年度	政令指定都市へ移行し、7 区役所開設。ミュンヘン市と姉妹都市提携調印。豊平峡ダム完成。
48(1973)年度	札幌市資料館オープン。札幌観光協会社団法人化。
53(1978)年度	「札幌の観光（観光白書）」発行開始。「カッコウの窓口」開設。すすきの観光協会設立。緑のセンター開設。
54(1979)年度	25 年ぶりに豊平川にサケ遡上。冬のスポーツ博物館オープン（～平成 11 年 12 月）。
55(1980)年度	瀋陽市と友好都市提携調印。本市の観光キャッチフレーズ「好きです。Sapporo」がロゴマークとともに決定。
56(1981)年度	青少年科学館オープン。第 1 回さっぽろホワイトイルミネーション開催。
58(1983)年度	北海道開拓の村オープン。百合が原公園開園。
59(1984)年度	第 1 回札幌国際見本市開催。豊平川さけ科学館オープン。
60(1985)年度	第 1 回アジア冬季競技大会開催。「国際観光モデル地区」の指定を受ける。
61(1986)年度	’86 さっぽろ花と緑の博覧会開催。札幌芸術の森一部オープン。
62(1987)年度	第 1 回さっぽろ国際フェスティバル開催。サッポロビール博物館オープン。
平成元(1989)年度	「さっぽろ雪まつり」の中島会場を第 4 会場として設置。定山溪ダム完成。はまなす国体開催。円山動物園に「タスマニア館」（現カンガルー館）オープン。厚別・手稲区の誕生により、9 区体制へ移行。
2 (1990)年度	ノボシビルスク市と姉妹都市提携調印。PMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）初開催。「観光基本計画」策定。ユニバーシアード冬季大会開催。定山溪に「メルヘンかっぱ像」20 体設置。

年 度	沿 革
3 (1991) 年度	第 1 回定山溪もみじ大茶会開催。
4 (1992) 年度	政令指定都市移行 20 周年記念事業メモリアルコンサート「さっぽろの歌」開催。定山溪観光協会社団法人化。観光客誘致キャンペーン「さっぽろのタベ」(～平成 15 年度) 初開催。第 1 回 Y O S A K O I ソーラン祭り開催。
5 (1993) 年度	大通公園(8－9 丁目)連続化。第 1 回さっぽろふれあいフェスタ開催。すすきの観光協会社団法人化。
6 (1994) 年度	「国際会議観光都市」の認定を受ける。リンケージ・アップフェスティバル初開催。阪神淡路大震災のため「さっぽろ雪まつり」の花火大会などを自粛。
7 (1995) 年度	円山動物園にキッドランドと熱帯鳥類館オープン。サッポロさとらんど一部オープン。「おおば比呂司記念室」札幌市資料館内にオープン。Y O S A K O I ソーラン祭り普及振興会設立。札幌市観光産業経済効果調査結果発表。
8 (1996) 年度	「さっぽろリンクルバス」登場。「石山緑地」オープン。定山溪温泉「健康保養地」宣言。さっぽろホワイトイルミネーション「日本建築美術工芸協会賞 特別賞」受賞。青少年科学館リニューアルオープン。
9 (1997) 年度	下水道科学館、札幌コミュニティドーム(愛称・つどーむ)、札幌コンサートホール「Kitara」オープン。道央三温泉協議会設立。札幌市営観光バスを廃止。清田区の誕生により 10 区体制へ移行。
10 (1998) 年度	Y O S A K O I ソーラン祭り組織委員会設立。円山動物園「動物センター」、渡辺淳一文学館、定山溪自然の村、モエレ沼公園オープン。さっぽろ夏まつりビアガーデンに地ビール登場。北海道国際航空(エア・ドゥ)就航。
11 (1999) 年度	さっぽろ羊ヶ丘展望台「羊ヶ丘ウエディングパレス」、北海道立総合体育センター(愛称・きたえーる)オープン。
12 (2000) 年度	大倉山ジャンプ競技場リニューアルオープン。札幌ウィンタースポーツミュージアムオープン。
13 (2001) 年度	札幌ドーム「Hiroba」オープン。
14 (2002) 年度	2 0 0 2 F I F A ワールドカップ開催(札幌ドームで 3 試合開催)。ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 開催。札幌駅南口に J R タワーオープン(平成 15 年 3 月)。札幌コンベンションセンター竣工。
15 (2003) 年度	札幌コンベンションセンターオープン。
16 (2004) 年度	さっぽろ赤レンガカフェ(～平成 19 年度)、さっぽろら～めん共和国、千歳鶴ミュージアム・アネックスオープン。サッポロビール博物館リニューアルオープン。
17 (2005) 年度	さっぽろライラックまつりで「ライラックワインガーデン」開催。第 1 回藻岩山の日。モエレ沼公園グランドオープン。定山源泉公園オープン。サッポロさとらんどがさっぽろ雪まつりの第 2 会場に。
18 (2006) 年度	ノリアオープン。さっぽろスイーツのコンペティションスタート。藻岩山にて、BAR THE ICE 開催。FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会開催。北海道さっぽろ「食と観光」情報館オープン。
19 (2007) 年度	平岡公園の梅林ライトアップ事業実施(～平成 22 年度)。「S A P P O R O C I T Y J A Z Z」初開催。観光文化情報ステーションオープン。さっぽろ雪まつり大通会場にスケートリンク設置。
20 (2008) 年度	北海道洞爺湖サミット開催。さっぽろオータムフェスト初開催。観光立国の推進体制強化を目的に観光庁発足。つどーむがさっぽろ雪まつり第 2 会場に。

年 度	沿 革
21(2009)年度	さっぽろ広域観光圏認定。中国人個人観光客への査証発給開始。新千歳空港国際線旅客ターミナルオープン。
22(2010)年度	東日本大震災発生。大田（テジョン）広域市と姉妹都市提携調印。札幌M I C E総合戦略策定。札幌駅前通地下歩行空間開通。札幌ウィンタースポーツミュージアムリニューアルオープン。羽田空港の国際線拡大、国際定期便運行開始。A-net が丘珠空港から撤退。H A Cの再編が行われる。劇団四季劇場オープン。大通ビッセオープン。
23(2011)年度	道東道の夕張～占冠間が開通し十勝圏へのアクセスが向上、藻岩山展望台・ロープウェイがリニューアルオープン、札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート認定、新千歳空港にピーチ・アビエーションが就航、創成川公園オープン、菊まつりのメイン会場を札幌駅前通地下歩行空間へ変更、札幌モーターショー2012 開催、第1回真駒内花火大会開催
24(2012)年度	ミシュランガイド北海道 2012 版発売、新千歳空港にジェットスター、エアアジアが就航、新千歳空港とタイ、ハワイの直行便が就航、「札幌いんふお」リリース、どうぎんカーリングスタジアムオープン、北海道日本ハムファイターズのパレードが開催、円山動物園アジアゾーンオープン、円山動物園に双子の白くまが生まれる
25(2013)年度	訪日外客数が初めて1,000万人を突破、新千歳空港にティーウェイ航空が就航、丘珠空港に初のジェット機発着、札幌市内外国人宿泊者数が100万人を突破し過去最多、札幌のプロモーションとしてタイでエアポート・トレインのラッピングを実施

7 平成 26 年度イベントカレンダー

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番011)
4月	第28回定山溪温泉 溪流鯉のぼり	4月19日(土)～ 5月18日(日)	定山溪の溪流に約350匹の鯉のぼりを掲揚する定山溪温泉の春の風物詩。	定山溪豊平川 上空ほか	定山溪観光協会 598-2012
5月	平岡公園 梅まつり2014	5月3日(土・祝)～ 25日(日)	梅の名所として有名な平岡公園で、梅の開花時期に合わせて開催されます。梅にちなんだ商品が多数販売される特設売店などが出店されます。	平岡公園 梅林地区	平岡公園 管理事務所 881-7924
	第56回さっぽろ ライラックまつり	大通公園: 5月16日(金)～ 25日(日) 川下公園: 5月31日(土)～ 6月1日(日)	ライラック苗木のプレゼント、記念植樹、ワインガーデン、野だて、喫茶コーナー、音楽隊演奏など、札幌の木ライラックが満開の大通公園の春のイベント。	大通公園 ・川下公園	実行委員会 281-6400
	第37回北海道を 歩こう	5月25日(日)	札幌市南区真駒内からスタートし支笏湖まで33キロを歩くウォーキングイベント。10キロのコースもあります。	真駒内中学校 ～支笏湖	さっぽろ健康 スポーツ財団 530-5562
	もいわやまの日	5月30日(金)～ 6月2日(月)	標高531mにちなみ、5月31日の前後4日間で無料周遊バスや記念登山など多彩なイベントを開催します。	藻岩山	札幌もいわ山 ロープウェイ 561-8177
	第23回YOSAKOI ソーラン祭り	6月4日(水)～ 8日(日)	自由で独創的な激しいリズムにのって約300チーム、約3万人が乱舞する。飛び入り参加ができるワオドリソーランもあります。	大通公園ほか	組織委員会 231-4351
6月	北海道神宮例祭 (札幌まつり)	6月14日(土)～ 16日(月)	御輿、山車、露店など、昔ながらのお祭り。「郷土の日」を実感する通称「札幌まつり」です。	北海道神宮 ・札幌市内	北海道神宮 611-0261
	花フェスタ2014札幌	6月21日(土)～ 29日(日)	農業高校生のガーデニングコンテストやパビリオンでのラン展示、花モニュメントなどで初夏の札幌の街を美しく彩ります。	大通公園	事務局 863-5550
7月	SAPPORO CITY JAZZ 2014	7月2日(水)～ 8月31日(日)	大通公園2丁目をメイン会場に、国内外で活躍するプロ・ミュージシャンの迫力のライブを楽しめます。また、市内各所でのプロ・アマのライブなど、気軽にジャズに親しめる様々なイベントを開催します。	大通公園、芸術の森野外ステージなど	実行委員会 592-4125
	四番街まつり2014	7月5日(土)～ 6日(日)	札幌駅前通スクランブル交差点での「ステージパフォーマンス」、中央分離帯での縁日など、四番街商店街でゆったり楽しめる2日間のお祭りイベント。	札幌駅前通 (南大通～南4条 歩行者天国内)	札幌四番街商店 街振興組合事務局 231-5475
	PMF(パシフィック・ ミュージック・フェス ティバル)2014	7月12日(土)～ 8月7日(木)	若手音楽家を育成するとともに、音楽教育を通じて音楽文化の普及・発展をめざす国際教育音楽祭。ピクニックコンサートでは野外でクラシックを楽しめます。	コンサートホールKitara、芸術の森ほか	組織委員会 242-2211
	北海道真駒内 花火大会	7月12日(土)	22,000発以上の花火と照明・炎を、音楽とシンクロさせた花火大会。北海道内を中心とした人気店が多数出店します。小学生以上有料。	真駒内セキスイハイムスタジアム	実行委員会 841-8166
	第40回さっぽろ市民 音楽祭	7月12日(土)～ 13日(日)	市内小中学生による吹奏楽演奏等の音楽発表や、札幌に関連するアーティストによるライブステージが行われます。	札幌駅前通 (南大通～南4条)、南一条通(南1条西2、3丁目)(歩行者天国内)	札幌大通まちづくり株式会社 211-1185
	第5回薄野おもてなし 縁市	7月17日(木)～ 19日(土)	地元すすきのの飲食店が屋台を出店し、飲食を提供するとともに、屋外ステージではライブなどの様々な催しが行われます。	札幌駅前通 (南6条～南7条)	実行委員会事務局 511-7659

7月	カルチャーナイト2014	7月18日(金)	普段は夕方閉館する公共施設や文化施設、民間施設で夜間開放を行います。普段はできない貴重な文化体験ができます。	札幌市内全域の各参加施設	実行委員会 261-8633
	札幌国際芸術祭2014	7月19日(土)～ 9月28日(日)	市民一人一人の創造性を、まちの魅力向上につなげる「創造都市さっぽろ」の象徴的な事業として、「都市と自然」をテーマに、最先端のアート作品の展示や体験型プロジェクトを市内各所において展開します。	札幌芸術の森美術館、北海道立近代美術館ほか	実行委員会 211-2314
	第40回サッポロ豊平川イカダ下り	7月20日(日)	市民のチームが、手製のイカダで川を流れ下ります。ユニークなイカダやコスチュームでのパフォーマンスが楽しいイベントです。今年で最後の開催となります。	豊平川 幌平橋下流	実行委員会 事務局 (中央区役所 地域振興課内) 205-3221
	2014道新・UHB花火大会	7月25日(金)	スターマイン、打ち上げ花火など約4,000発を打ち上げる花火大会。	豊平川南大橋～幌平橋間	北海道新聞社事業センター 210-5732
	第61回さっぽろ夏まつり	7月18日(金)～ 8月20日(水)	約13,000席の国内最大級のビアガーデンや北海盆踊り、さっぽろバザールなど、様々なイベント等で夏を楽しめます。 ※ビアガーデンは8月15日(金曜日)まで	大通公園	実行委員会 211-6400
	第61回狸まつり	7月18日(金)～ 8月20日(水)	さっぽろ夏まつりに併せて行われる、狸小路の夏まつり。まつり期間中はアーケードが祭り装飾で埋め尽くされ、7月最終土曜日に開催されるナイトバーゲンは圧巻。歴史ある商店街のお祭り。	狸小路商店街	商店街振興組合 241-5125
	第11回札幌市長杯荒井山ジュニアサマージャンプ大会	7月29日(火)	小中学生によるサマージャンプ競技を観戦することができます。	荒井山 シャンツェ	札幌スキー連盟 221-1661
8月	Jozankei JAZZ TOWN	7月30日(水)～ 8月3日(日)	真夏の温泉街を舞台に、主に北海道で活躍するアマチュアとプロのJAZZアーティスト達総勢約20組によるクオリティーの高い無料野外ライブステージが繰り広げられる。	定山溪神社	定山溪観光協会 598-2012
	札幌演劇シーズン2014-夏	8月1日(金)～ 30日(土)	札幌で過去に上演され高い評価を獲得した、いわば「面白さ保証付き」の作品を集め、1か月間、連日公演を行います。初めて演劇を見る方にもお勧めです。	市内劇場	実行委員会 221-2073
	SAPPORO CITY JAZZ in SUSUKINO ～すすきの音楽祭～	8月1日(金)～ 2日(土)	ステージライブによる音楽の提供等	札幌駅前通 (南4条～南5条)	実行委員会事務局(すすきの観光協会) 518-2005
	第32回札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会	8月2日(土)	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	宮の森 ジャンプ競技場	札幌スキー連盟 221-1661
	第15回札幌市長杯大倉山サマージャンプ大会	8月3日(日)	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	大倉山 ジャンプ競技場	札幌スキー連盟 221-1661
	第50回すすきの祭り	8月6日(水)～ 9日(土)	すすきの屋台、花魁道中、みこし渡御など、すすきのが一大イベント会場に。綺麗な花魁は必見です。	すすきの地区	すすきの観光協会 518-2005
	灯籠流し	8月15日(金)	毎年8月15日の行事。	鴨々川 護国神社付近	妙心寺 511-7634

8月	サップロフラワーカーペット2014	8月30日(土)～31日(日)	札幌市北3条広場のオープンを記念して行われるイベント。北海道の花や自然素材等を利用して、一般参加者とともに色鮮やかなフラワーカーペットを制作します。	札幌市北3条広場	札幌駅前通地区活性化委員会事務局 211-6406
	さっぽろタパス2014	8月30日(土)～9月4日(木)	札幌の街の中を回って飲食店などを食べ歩くイベント。ポノタパスというチケット綴りを使って、参加店をめぐり、各店の特色あるタパス(おつまみ)と飲み物を楽しめます。	市内各所	実行委員会 211-1957
	2014北海道マラソン	8月31日(日)	国内外の招待選手を含めた総勢1万人を超えるランナーが札幌市内各地を激走します。夏季では国内最大級のマラソン大会であり、多くの一般ランナーが参加する大イベントです。	大通公園発着	北海道マラソンインフォメーションセンター 0120-859-640
9月	創成川公園サンキューフェスティバル	9月5日(金)～9月7日(日)	創成川周辺の個性的な飲食店や企業が出店します。	創成川公園狸二条広場	狸二条広場運営協議会事務局(札幌大通まちづくり株式会社) 211-1185
	だい・どん・でん!	9月5日(金)～7日(日)	札幌駅前通の歩行者天国を中心に、大道芸・アート・音楽のあらゆるジャンルのパフォーマンスが行われます。	札幌駅前通(南大通～南4条 歩行者天国内)ほか	札幌大通まちづくり株式会社 211-1185
	さっぽろオータムフェスト2014	9月12日(金)～28日(日)	北海道・札幌を代表する食・グルメを中心に、道内各地から旬の素材、ご当地グルメを一同に取り揃えます。毎年100万人以上が訪れる大イベントです。	大通公園	実行委員会 281-6400
	アシリチェップノミ(新しい鮭を迎える儀式)	9月14日(日)	アイヌ民族の伝統行事「新しい鮭迎いの儀式」で、途絶えてからおおよそ100年ぶりに昭和57年から復活しました。	豊平川南7条大橋上流左岸河川敷(南7条西1丁目)	実行委員会 665-9607
	モエレ沼芸術花火2014	9月20日(土)	平成24年に始まった花火大会です。人数制限のため、チケット制の予定です。	モエレ沼公園	事務局 375-7271
	札幌丘珠空港フェスタ2014	9月21日(日)	9月20日の「空の日」にちなんだイベント。ヘリコプターやグライダー等の展示会、紙飛行機大会、ちびっこ制服撮影会、子供ワークショップ(工作教室、ミニ綿あめブース、絵本読み聞かせなど)、空港や飛行機の秘密を知るツアーなど空港にまつわる催しが盛りだくさんです。	札幌丘珠空港	実行委員会(札幌丘珠空港ビル) 785-7871
	簾舞通行屋(みすまいつこうやまつり)	9月28日(日)	札幌市指定文化財・旧黒岩家住宅で催される簾舞地域の交流イベント。	旧黒岩家住宅(旧簾舞通行屋)	実行委員会 596-2059
10月	第39回札幌マラソン大会	10月5日(日)	ハーフマラソン、10km、車イス5km、ファンペア3km、2kmなど、多彩な種目で気軽に楽しむことができます。	真駒内セキスイハイムスタジアム周辺	さっぽろ健康スポーツ財団 530-5562
	第9回札幌国際短編映画祭	10月8日(水)～13日(月・祝)	世界中から作品が集結する国内最大級の国際短編映画祭です。1プログラム(5～8本の短編映画)を90分で観られる他、短編映画のマーケットやセミナーなども開催します。	札幌プラザ2・5ほか	SAPPOROショートフェスト実行委員会 817-8924

10月	2014さっぽろ菊まつり	10月31日(金)～ 11月3日(月)	大輪や懸崖など、北海道内の菊愛好家の自慢の力作が大々的に展示されます。	札幌駅前通地下広場、さっぽろ地下街オーロラタウン(オーロラプラザ)	実行委員会 281-6400
11月	さっぽろアートステージ2014	11月8日(土)～ 12月7日(日)	札幌市の芸術文化月間と位置付け、演劇、ストリートライブ、小中高校生の音楽祭等、文化的事業を集中的に行います。	市内各所	実行委員会 281-7117
	第34回さっぽろホワイトイルミネーション	大通公園: 11月21日(金)～ 12月25日(木) 札幌駅前通: 11月21日(金)～ 27年2月11日(水) 南1条通: 11月21日(金)～ 27年2月14日(土)	メインオブジェ、立木装飾など、幻想的なイルミネーションが、札幌駅前通、大通公園、南一条通りを鮮やかに彩ります。	大通公園・札幌駅前通・南一条通	実行委員会 211-6400
	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo	11月28日(金)～ 12月24日(水)	姉妹都市ミュンヘンのクリスマス市を大通公園に再現します。異国情緒豊かで、本場ドイツのワインやビール、ソーセージなど特産品が味わえます。	大通公園 2丁目ほか	実行委員会 211-2032
1月	定山溪雪三舞 (ゆきざんまい)	27年1月16日(金)～ 25日(日)	チューブすべりやスノーラフティングなど、気軽に体験できる雪遊びや、アイスバーやバーベキューなど、北海道らしい温かい食を野外で楽しむイベントです。イベントを楽しんだ後の温泉もお勧めです。	定山溪三笠スキー場、北海道バーバリアンズグラウンド、足のふれあい太郎の湯	定山溪観光協会 598-2012
	札幌演劇シーズン 2015-冬	27年1月17日(土)～ 2月14日(土)	札幌で過去に上演され高い評価を獲得した、いわば「面白さ保証付き」の作品を集め、1か月間、連日公演を行います。初めて演劇を見る方にもお勧めです。	市内劇場	実行委員会 221-2073
2月	第35回札幌国際スキーマラソン	27年2月1日(日)	スキーマラソンから歩くスキーまで、様々な種目があり、世代を問わず参加できる大会です。	札幌ドーム周辺	さっぽろ健康スポーツ財団 530-5562
	定山溪温泉雪灯路 2015	27年2月2日(月)～ 8日(日)	神社の境内に約2000個の雪で作られた灯籠の灯す明かりが、幻想的な冬の和の風景を描き出す。会場では今年1年の願いを込めて火を灯す「願いの灯り」や、定山溪温泉のマスコットキャラクター「かっぱん」のグッズなどを販売。	定山溪神社	定山溪観光協会 598-2012
	第66回さっぽろ雪まつり	27年2月5日(木)～ 11日(水・祝)	今や世界的にも有名になっている、雪国最大のイベント。大小合わせて約200基の雪氷像が、大通公園やすすきの会場で堪能できます。雪で出来ているとは思えない精巧な大雪像は、高さ15メートルにも及びます。	大通公園・つどーむ・すすきの	実行委員会 281-6400
	第46回雪と虹のまつり	27年2月5日(木)	内容は未定ですが、例年はリフトの無料開放(16時～21時)、甘酒サービス、花火打上・ファイヤーパレード(19時～)などが行われています。好天ならもいわ山ロープウェイの山頂展望台からもきれいな花火がご覧いただけます。	札幌藻岩山スキー場	札幌藻岩山スキー場 581-0914
	2015世界女子カーリング選手権札幌大会	27年3月14日(土)～ 3月22日(日)	12の国と地域が参加する、カーリング競技最高峰の大会で、世界トップレベルの試合を観戦することができます。	月寒体育館・どうぎんカーリングスタジアム	観光文化局スポーツ部企画事業課 211-3044

※ 日程・イベント名等は予定です。変更・中止の可能性がありますので、ご注意ください。

本書は、ホームページ「札幌の観光行政」内の「観光統計データ」
（<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>）で公開されます。

平成 26 年度版 **札 幌 の 観 光**
平成 27 年 1 月発行

市政等資料番号

01-J01-14-2040

編集・発行 札幌市観光文化局観光コンベンション部観光企画課
〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目
TEL (011) 211-2376

